

米国連邦地方裁判所

ミシガン州東部地区裁判所

**TIMOTHY KING、 MARIAN ELLEN
SHERIDAN、 JOHN EARL
HAGGARD、 CHARLES JAMES
RITCHARD、 JAMES DAVID
HOOPER、 DAREN WADE
RUBINGH。**

原告団です。

v.

グレッチェン・ホイットマーはミシガン州知事として正式な立場で、ジョクリン・ベンソンはミシガン州長官として正式な立場で、ミシガン州評議会の評議員として正式な立場で、ミシガン州評議会の評議員として正式な立場である。

被告

ケースNO.

宣言的、緊急的、および恒久的な懲罰的救済のための
訴状

行為の性質

1. この民事訴訟は、ミシガン州全体で2020年の総選挙中に発生した選挙および選挙人条項および米国憲法の平等保護条項の違反に加えて、数十人の目の証人の宣誓供述書および専門家証人の宣誓供述書に詳細に記載されているように、大規模な選挙不正行為、ミシガン州選挙法の複数の違反、例えば、MCL 168.730-738条を参照してください¹を明らかにするものである。

2. この不正行為は、ジョー・バイデンを米国大統領に選出するために、投票数を違法かつ不正に操作することを目的としていました。詐欺はさまざまな手段で実行されましたが、最も根本的に厄介で陰湿で非道な策略は、昔ながらの「投票用紙の詰め込み」をシステム化したものでした。それが今では、まさにその目的のために国内外のアクターによって作成され、実行されるコンピュータ・ソフトウェアによって増幅され、事実上見えなくなっている。本訴状は、ミシガン州の選挙管理者の指示で州内全域で行われた行為であるが、ウェイン郡とデトロイト市における特にひどい範囲の行為を詳述している。

3. 被告とその協力者が詐欺のために実行した多面的な計画と手口により、ミシガン州で何十万もの違法な、不適格な、重複した、または全くの架空の投票用紙を不

法に計数または製造することになりました。

1

選挙の不正行為と有権者の不正行為は、ミシガン州、ペンシルバニア州、アリゾナ州、ウィスコンシン州のすべてのスイング州で同じパターンで発生したが、ミシガン州、ペンシルバニア州、アリゾナ州、ウィスコンシン州ではわずかな変動があっただけであった。ウィリアム・M・ブリッグス博士「An Analysis Regarding Absentee Ballots Across several States」(2020年11月23日)(以下「ブリッグス博士報告書」)を参照のこと。

250 U.S.C.§20701は、選挙の役員による記録と書類の保持と保存を要求しています; 保管者への預け入れ; 違反に対する罰則ですが、投票用紙の不正行為の広範なパターンが示されるように、選挙記録の保存が維持されていないことを示しています。また、ドミノオンのログは自主的なものであり、システム全体の保存システムはない。

これは州内でのバイデンの推定リードの倍数を構成しています。本訴状、およびここに組み込まれている目撃者および専門家の証言は、選挙結果を覆し、逆転させるために必要な十分な投票数を具体的に特定しているが、そのプロセス全体が不正行為、違法性、統計的不可能性に満ちているため、本法廷、およびミシガン州の有権者、裁判所、議員は、この選挙の結果として得られた数字を信頼したり、証明したりすることはできない。

ドミニオンの投票システムの不正と操作

4. 不正行為は、Michigan Board of State Canvassersが使用している Dominion Voting Systems Corporation（以下「Dominion」）の選挙用ソフトウェアとハードウェアから始まります。ドミニオンのシステムは、米国ではセコイアとなった Smartmatic Corporationが設計したソフトウェアに由来しています。

5. Smartmaticと Dominionは、外国のオリガルヒと独裁者によって設立され、ベネズエラの独裁者 Hugo Chavezが二度と選挙で負けないようにするために必要なレベルまでコンピュータ化された投票用紙の詰め込みと投票操作を確実に行うために設立されました。ドミニオン・ベネズエラの内部告発者（Dominion Whistleblower Report）の Exh.1（Redacted Declaration of Dominion Venezuela Whistleblower）を参照のこと。特筆すべきは、チャベスはその後、すべての選挙で「勝利」したことである。

6. ドミニオン内部告発報告書に記載されているように、スマートマティックのソフトウェアは、ベネズエラの選挙を独裁者ヒューゴ・チャベスに有利に操作するための犯罪的な陰謀によって仕組まれたものです。

重要なことは、私はスマートマティックという会社とベネズエラ政府との陰謀のリーダーとの間の陰謀の中で、電子投票システムの作成と運用を直接目撃していたということです。この陰謀には、具体的にはウゴ・チャベス・フリアス大統領、ホルヘ・ロドリゲスという全国選挙管理委員会の責任者、そしてスマートマティック社の主要人物、代表者、職員が関与していました。この陰謀の目的は、ベネズエラ政府の支配権を維持するために、選挙での投票を、ベネズエラ政府を動かしている人物に対する投票から、その人物に有利な投票に変えることができる投票システムを作成し、運用することでした。2009年2月中旬には、ベネズエラの憲法を改正して、ベネズエラ政府の統治を停止するための国民投票が行われました。

ベネズエラ大統領を含む選挙で選ばれた役人の任期を制限する国民投票を実施した。国民投票で可決された。これにより、ウゴ・チャベスが無制限に再選されることが許された。...

Smartmaticの選挙技術は、「Sistema de Gestión Electoral」（「選挙管理システム」）と呼ばれていました。Smartmaticは、この分野のコンピューティングシステムのパイオニアでした。彼らのシステムは、インターネットを介して、コンピュータ化された中央集計センターに投票データを送信することを提供していました。投票機自体は、デジタルディスプレイ、有権者を識別するための指紋認識機能、有権者の投票用紙を印刷する機能を備えていた。有権者の親指の指紋は、その有権者の身元を示すコンピュータ化された記録にリンクされていた。Smartmaticは、システム全体の作成と運用を行った。同氏は次のように述べています。¶¶ 10 & 14.

7. ミシガン州の選挙でDominion社が最終的に採用したSmartmaticソフトウェアの設計の核心的な要件は、投票操作を監査から隠蔽できることでした。内部告発者が説明しています。

チャベス氏が最もこだわったのは、有権者の投票を検知されずに変更できるようにシステムを設計することだった。彼は、有権者が親指の指紋や指紋をスキャナに載せた場合、親指の指紋は有権者の名前と投票したことを示す記録に結び付けられるが、その有権者は変更された投票を追跡することができないように、ソフトウェア自体が機能するようにしたいと考えていました。同氏は、特定の有権者の変更された投票の証拠を残さないようにシステムを設定しなければならない、名前や指紋、親指の指紋が変更された投票と一緒に行われていることを示す証拠は何もなく、何も矛盾しないことを明確にした。Smartmaticは、このようなシステムの作成に同意し、Chavez大統領のためにそのような結果を実現するソフトウェアとハードウェアを製造しました。¶¶15.¶15.

8. ドミニオンのソフトウェアの設計と機能は、単純な監査では票の誤配分、再配分、削除を明らかにすることができません。第一に、システムの中央アキュムレータには、すべての重要な選挙イベントの日付とタイムスタンプを保持する、保護されたリアルタイムの監査ログが含まれていません。システムの主要なコンポーネントは、保護されていないログを利用しています。本質的には、これにより、権限のないユーザー

が任意にログエントリを追加、修正、削除することが可能となり、実際の投票集計を反映しない選挙イベントをログに記録することになる。例107、2020年8月24日HarriHurstiの宣言、¶(45-48)を参照してください。)

9. 実際、監査とフォレンジック分析の業界内の専門的な基準では、ログが保護されておらず、変更できる場合、それはもはや監査ログの目的を果たすことができません。投票機とソフトウェアの物理的なセキュリティ基準が破られ、マシンが専門的な基準に違反してインターネットに接続されたという議論の余地のない物理的な証拠があり、それは証拠保全に関する連邦選挙法に違反します。

10. ドミニオンに2500万ドル、10年契約（ミシガン民主党の元副部長ケリー・ギャレット率いるドミニオンのプロジェクトチームに）を授与することを決定し、その後、ドミニオンのソフトウェアを認定する際に、ミシガン州の当局者は、ドミニオンのソフトウェアが検出されず、監査不可能な操作に脆弱であるとみなされたため、2018年にテキサス州の選挙委員会によって拒否された原因となったすべての懸念を無視しました。業界の専門家であり、コンピュータサイエンスのプリンストン大学教授であり、選挙セキュリティの専門家であるアンドリュー・アップル博士は最近、ドミニオンの投票機について次のように述べています：「投票が終了する直前に、ある候補者から別の候補者へといくつかの投票を切り替えるという、少し変わったコンピュータプログラムを作る方法を考え出しました。私はそのコンピュータプログラムをメモリチップに書き込んだのですが、今では投票機をハックするのに必要なのは7分間だけで、それとドライバーだけです。

11. 原告の専門家証人であるラッセル・ジェームズ・ラムスランド・ジュニア (Russell James Ramsland, Jr.(Exh. 101, "Ramsland Affidavit"))は、ミシガン州で289,866票の不正投票を行ったのはDominionだけであり、これは無視されるべきであると結論付けている。これは、バイデン氏がミシガン州の投票でリードしていたとされる投票数のほぼ2倍の数であり（以下に概説する違法行為によ

る追加の違法票、不適格票、重複票、架空票を考慮していない) 、したがって、それ自体が2020年の総選挙を無効にし、宣言的および差止命令を付与する根拠となるものである。

³Andrew W. Appel, et al. , "Ballot Marking Devices (BMDs) Cannot assure of Voters of Voters" at (2019年12月27日)、別紙2として添付されている (以下「Appel Study」) 。

ここで要求された救済

12. ドミニオンのコンピューター詐欺に加えて、本訴状は、「伝統的な」投票詐欺とミシガン州選挙法の違反をいくつかのカテゴリーに分けて特定しています。選挙労働者、州、郡、市の職員がドミニオンと協力して行ったこの違法行為は、単独で考えた場合でも、ミシガン州選挙法の以下の3つのカテゴリーに分類される組織的な違反は、選挙結果に重大な疑念を投げかけ、2020年の総選挙を無効にし、ここで要求された宣言的および差止命令的な救済を認めることを本法廷に義務付けるものである。

投票権不正・その他の違法行為の事実証人喚問

13. 第一に、不正な有権者、違法な有権者、無資格の有権者の不正投票や集計を容易にし、隠ぺいするために、選挙管理者は、選挙管理者が他の職員と協力して違法行為を行っていたことです。

- A. ミシガン州ウェイン郡のすべての投票が処理され、集計されるTCFセンターへの共和党選挙の挑戦者のアクセスを拒否しました。
- B. その間、何万枚もの投票用紙が処理されていました。
- C. 嫌がらせ、脅迫、共和党選挙の挑戦者を物理的に排除したり、TCFセンターから締め出すという組織的なパターンに従事しています。
- D. 共和党の世論調査員を組織的に差別し、民主党の世論調査員を優遇した。
- E. ここに概説されている違反に対する共和党の挑戦を無視するか、記録することを拒否した。

- F. 共和党の世論調査の挑戦者が投票用紙の重複を観察することを許可しなかったことと、投票用紙の重複が正確かどうかを世論調査の挑戦者に確認させることなく、投票用紙を手で複製することを許可した他の例がある。
- G. 違法に有権者にジョー・バイデンに投票するように指導し、民主党のストレートな投票に投票するように指導した。
- H. 上記の結果、民主党の選挙の挑戦者は、2:1または3:1（投票機では2:0の場合もある）で共和党を上回っていた。
- I. ミシガン州、ウェイン郡、および/またはデトロイト市の職員（警察を含む）と上記の違法かつ差別的な行動のすべてにおいて協力した。

14. 第二に、選挙作業員は、投票用紙、適格投票者ファイル（QVF）およびその他の投票記録を含む投票用紙上の情報を違法に偽造、追加、削除、またはその他の方法で変更しました。

- A. 2020年11月4日に2つの別々のバッチでQVFに「数万」の新しい投票用紙および/または新しい有権者を不正に追加し、そのすべてまたはほぼすべてがジョー・バイデンへの投票であった。
- B. 有権者情報を偽造し、不正に新しい有権者をQVF有権者に追加したこと、特に、有権者の名前が見つからなかった場合、選挙管理者は、投票していない人にQVFに登録されている無作為な名前に投票用紙を割り当て、1900年1月1日生まれの新しい有権者を記録したことなどが挙げられる。
- C. 選挙日の午後8時以降に受信した不在者投票の日付を変更して、そのような投票が期限前に受信されたことを示す。
- D. トランプ氏や他の共和党候補者の投票を変更する;と
- E. アンダー投票」の投票を追加し、「オーバー投票」の投票を削除しました。

15. 第三に、選挙労働者は、ミシガン州選挙法のいくつかの追加のカテゴリーの違反を犯して、他の違法な、不適格な、または重複した投票を受け入れて集計したり、トランプ氏または共和党の投票を拒否したりすることを可能にしました。

- A. 不在者投票と本人投票を行っていた者による違法な二重投票を認めた。
- B. 不適格な投票を数えること - そして多くの場合 - 複数回。
- C. 被告からの直接の指示に基づき、署名のない投票用紙、署名と照合しよう

としない投票用紙、消印のない投票用紙を計数すること。

- D. 駄々をこねた」投票をカウントする。
- E. 投票の秘密保持要件の組織的な違反。
- F. 保護されていない投票用紙は、TCFセンターのローディングガレージに到着し、密封された投票箱ではなく、任意のチェーンオブカストディなしで、without envelopes、午後8時の選挙日の締め切り後、特に、2020年11月4日に到着した数万の投票用紙;と。
- G. 亡くなった有権者からの投票を受け付け、集計すること。

選挙権不正に関する専門家の証言

16. 上記の事実証人に加えて、本訴状では、数十万票の不正投票、不適格投票、重複投票、または純粋な架空投票が棄却されなければならないことを示す専門家の証人の証言を提示している。(1)

ラッセル・ラムスランド・ジュニア氏の報告書によると、2020年11月4日に4つの管区/郡によって注入された385,000票近くの投票が「物理的に不可能」であることが示されており、その結果、利用可能な投票数よりも29万票近く多くの投票が処理されたことになる（この報告書は、ドミニオン社の欠陥に関する同氏の分析とは独立した統計分析に基づくものである）。(2)

ウィリアム・ブリッグス博士の報告書によると、投票用紙を要求しなかったか、または要求して返送した有権者によって「未返送」と記載された不在者投票用紙が約6万枚あったとのことである。Eric

Quinell氏は、ウェイン郡とオークランド郡の異常な出馬率の数字を分析し、バイデンが2016年の間に特定のタウンシップ/選挙区で「新規」の有権者のほぼ100%、頻繁に100%以上の票を獲得したことを示し、その結果、これらの選挙区から87,000票近くの異常で不正の可能性が高い票が出たことを示した。

17. SAMミサイルシステムの電子情報収集の経験を持つ第305軍事情報部の元

電子情報アナリストの添付の修正申告で説明され、実証されているように、ドミニオンのソフトウェアは、中国とイランに代わって行動するエージェントによってアクセスされ、選挙を監視し、操作するために、以下を含む

この宣言は、2020年に行われる直近の米国総選挙の際に行われるものです。この宣言には、さらに、ドミニオン・システムズの特許記録のコピーが含まれており、その中には、エリック・クーマーがドミニオン投票システムの発明者の最初の発明者として記載されている。(Ex.105、2020年11月23日付の匿名化された証人宣誓供述書のコピーを参照のこと)。

18. 専門家のNavid

Keshavarez-

Nia氏は、米国の諜報機関がDominionを含む外国の投票システムに潜入するためのツールを開発していたと説明しています。同氏は、ドミニオンのソフトウェアは不正な手段によるデータ操作に脆弱であり、すべての激戦州で選挙データの改ざんを許可していたと述べている。彼は、2020年の総選挙でトランプ大統領に投票された数十万票が、バイデン前副大統領に移されたと結論づけている。(Ex. 109)としている。

19. これらおよびその他の「不正」は、本法廷に2020年総選挙の結果を無効にし、本法廷が要求するその他の宣言的および差止命令的救済を提供する根拠を提供する。

司法と法廷

20. 本法廷は、合衆国憲法、法律、または条約に基づいて発生するすべての民事訴訟の原裁判権を地方裁判所が有すると規定する合衆国法典第28条第1331条に基づいて主題を有しています。

21. 本法廷はまた、本訴訟が合衆国大統領の連邦選挙に関係するため、合衆国法典第28条第1343条に基づく主題管轄権を有しています。"大統領選挙人を任命するための立法スキームからの大幅な逸脱は、連邦憲法上の問題を提示する。*Bush v. Gore*, 531 U.S. 98, 113 (2000)(Rehnquist, C.J., concurring); *Smiley v. Holm*, 285 U.S. 355, 365(1932).

22. 当裁判所の管轄権は、連邦法第28U.S.C.第2201条によって規定されている。

および 2202 および規則 57, Fed.R. Civ.P.

23. 当裁判所は、関連するミシガン州憲法の請求および合衆国法律集第28編第1367条に基づく州法の請求を管轄する。合衆国法律集第28編第1391条(b)及び(c)。

24. 合衆国憲法は、議会と大統領の選挙の開催時期、場所、方法を定める権限を州議会に留保しているため、ベンソン長官を含むがこれに限定されない州の執行役員には、その権限を一方的に行使する権限はなく、ましてや既存の法律に違反する権限はない。

当事者

25. 以下の原告は、ミシガン州の有権者であり、ミシガン州を代表して大統領選挙人となる共和党の候補者である。ミシガン州ワシュテノー郡在住のティモシー・キング、ミシガン州オークランド郡在住のマリアン・エレン・シェリダン、ミシガン州シヤルルヴォワ在住のジョン・アール・ハガード。

26. このように、大統領選挙人は、「最終的な投票集計が合法的に有効な投票を反映していることを保証することに認知可能な利益を持っている」ため、「不正確な投票集計は、選挙人のような候補者に対する具体的かつ具体的な損害である」としている。 *Carson v. Simon*, 978 F.3d 1051, 1057 (8th Cir. 2020) (大統領選挙人は、州選挙法の実施または修正における国務長官の行為に異議を唱える第三条およびプルーデンス的地位を有することを肯定) ; *McPherson v. Blacker*, 146 U.S. 1, 27 (1892) ; *Bush v. Palm Beach Cty. Canvassing Bd.* 選挙管理委員会, 531 U.S. 70 (1892) を参照のこと。 531 U.S. 70, 76 (2000) (per curiam) も参照のこと。それぞれが、2020年11月23日にミシガン州長官によって認証されたアメリカ合衆国大統領府の選挙結果を無効にし、無効にするために本訴訟を提起し

ている。証明された結果は、154,188人の多数派を示した。

トランプ大統領よりジョー・バイデン前副大統領に投票。

27. 原告James

Ritchardは、オセアナ郡在住の登録有権者。彼はオセアナ郡の共和党委員長です。

28. 原告James

David

Hooperは、ウェイン郡在住の登録有権者である。彼はウェイン郡第11区の共和党委員長である。

29. 原告

Daren

Wade

Ribinghは、Antrim

Countyに住む登録有権者です。彼は、Antrim郡の共和党委員長である。

30. 被告グレッチェン・ホイットマー（ミシガン州知事）は、ミシガン州知事としての正式な立場でここに名を連ねている。

31. Defendant Jocelyn Benson (“Secretary Benson”) is named as a defendant in her official capacity as Michigan’s Secretary of State. Jocelyn Benson is the “chief elections officer” responsible for overseeing the conduct of Michigan elections. MCL § 168.21 (“The secretary of state shall be the chief election officer of the state and shall have supervisory control over local election officials in the performance of their duties under the provisions of this act.”);

MCL

§168.31(1)(a)(「州知事は、この州の法律に従って選挙および登録の実施に関する

指示および規則を発行する」)。地方選挙担当者は、選挙の実施に関するベンソン長官の指示に従わなければならない。ミシガン州法は、ベンソン長官が「選挙の適切な実施方法について地方選挙職員に助言し、指示する」と規定している。MCL §

168.31(1)(b)。また、*Hare v. Berrien Co Bd. of Election*, 129 N.W.2d 864 (Mich. 1964);

Davis v. Secretary of State, 2020 Mich.App.LEXIS 6128, at *9 (Mich. Ct. App. Sep. 16, 2020)。ベンソン長官は、ミシガン州の地方選挙役員が公平、公正、かつ合法的な方法で選挙を実施することを保証する責任を負っている。MCL 168.21、168.31、168.32を参照のこと。ミシガン州女性有権者連盟 (*League of Women Voters of Women Voters of Michigan*) も参照のこと。

Michigan v. Secretary of State, 2020 Mich.LEXIS 709, *3 (Mich. Ct. App.LEXIS 709, *3 (Mich. Ct. App. Jan. 27, 2020); *Citizens Protecting Michigan's Constitution v. Secretary of State*, 922 N.W.2d 404(Mich.Ct.App.2018),aff'd921N.W.2d247(Mich.2018); *Fitzpatrickv.Secretaryof State*, 440 N.W.2d 45 (Mich. Ct. App. 1989)。

32. 被告ミシガン州選挙管理委員会は、「州内で使用するための投票装置を承認し、全国で行われた選挙の結果を証明する責任がある....」としている。ミシガン州選挙管理者マニュアル、4 ページ。MCL 168.841, *etseq.*も参照のこと。2020年3月23日、州選挙管理委員会は、ジョー・バイデンがドナルド・トランプ大統領よりも154,188票多い票を獲得したと判断した2020年の選挙結果を認定した。

事実の陳述

33. 原告は、合衆国憲法および合衆国法によって確保された権利、特権、または免責の剥奪を救済し、選挙結果およびミシガン州憲法の下での補遺に異議を唱えるために、合衆国法第42条第1983条および第1988条、およびMCL 168.861に基づいて本訴訟を提起する。

34. 合衆国憲法は、連邦選挙を規制する権限を定めている。議会選挙に関しては、憲法が規定している。

35. 上院議員および下院議員の選挙の時期、場所および方法は、各州の立法府が定めるものとするが、議会は、上院議員の選挙の場所に関するものを除き、いつでも法律によって、このような規則を定め、または変更することができる。U.S. CONST.第4条（「選挙権条項」）。

36. 大統領選挙人の任命に関して、憲法は次のように規定している。各州は、その立法府が指示する方法で、その州の上院議員および下院議員の総数に等しい数の選挙人を任命しなければならない。

州は、議会で権利を有することができるが、上院議員、下院議員、またはアメリカ合衆国の下で信託もしくは利益の事務所を有する者は、選挙人に任命されてはならない。U.S.

CONST.II、§1（「選挙人条項」）。ミシガン州選挙法では、ミシガン州の大統領および副大統領の選挙人は、各大統領選挙の年に各政党の州大会で選出される。MCL 第168.42条および第168.43条を参照のこと。

37. 被告はいずれも、選挙条項や選挙人条項で要求されている「立法府」ではない。立法府とは、「国民の法律を決定する代表機関」である。スマイリー 285 U.S. 365。したがって、議会および大統領選挙の規制は、「州が立法制定のために定めた方法に従わなければならない」。367；*Ariz.State Legislature v. Ariz.州議会 v. Ariz.Indepep. Redistricting Comm'n*, 576 U.S. 787, 135 S. Ct. 2652, 2668 (U.S. 2015)も参照のこと。

38. 選挙条項は、「独自の法制化プロセスを決定する州の権限を低下させるために採用されたものではない」、*Ariz.State Legislature*, 135 S. Ct. at 2677。しかし、連邦選挙を規制することになると、選挙条項は州にその選択したプロセスに対する説明責任を課している、*id.* at 2668。

「大統領選挙人を任命するための立法スキームからの大幅な逸脱は、連邦憲法上の問題を提示する」、*Bush*, 531 U.S. at 113 (Rehnquist, C.J., concurring; Smiley, 285 U.S. at 365。*ブッシュ*, 531 U.S. at 113 (Rehnquist, C.J., concurring)。

39. そして原告は、ミシガン州憲法第2条第2項に基づき、自由で公正な選挙の正確性と完全性を保証するために、彼の憲法上の権利を擁護するために、この訴訟を提起します。2, sec.4, par.1(h)は、すべてのミシガン市民が持つと述べている。

選挙の正確性と完全性を確保するために、法律で定められた方法で、州全

体の選挙の結果を監査してもらう権利。

40. ミシガン州憲法第2条第4項は、さらに次のように述べている。本款は、次のように有権者の権利に有利に自由に解釈されるものとする。

"目的を達成するために"

41. 本文書および添付の宣誓供述書に記載されているように、不正行為、法令違反、およびその他の不正行為のすべての申し立てに基づき、完全な調査および裁判所の審理を待つ間、選挙結果の認定を差し止め、選挙の正確性と完全性を確保するために、2020年11月3日の選挙について独立した監査を命じる必要があります。

I. BACKGROUND:

ミシガン州選挙法および選挙投票手続きの法的関連規定。

A. ミシガン州の法律では、長官ベンソンと地方の選挙担当者は、指定された挑戦者が実施ofelectionsを観察する有意義な機会を提供することを要求しています。

42. 選挙の結果に関心を持つ政党、候補者、または組織を代表する挑戦者は、選挙の実施に影響を与える可能性のある有権者の不正行為およびその他の行為（悪意を持って行われたか、または無能によって行われたかを問わず）の防止を含め、選挙の完全性を保護する上で重要な役割を果たしている。MCL § 168.730-738 を参照のこと。

43. ミシガン州は、ベンソン州知事、地方選挙当局、州および郡の選挙管理委員会が、ミシガン州の選挙の実施と投票用紙の集計に十分に参加し、監督する機会をチャレンジャーに提供することを要求している。

44. ミシガン州のセレクションコードは、挑戦者に次の権利と責任を与えることを規定しています。

- a. 選挙への挑戦者は、投票所内で選挙手続きと投票を申し込んだ各人を観察できる場所を提供されなければならない。MCL§168.733(1)。
- b. 選挙への挑戦者は、投票用紙が選挙人に発行される際に投票用紙を閲覧し、投票用紙に選挙人の名前が記入されているところを目撃する機会を与えられなければならない。MCL§168.733(1)(a)。

- c. 選挙の被検者は、選挙検査官の職務が遂行されている方法を観察することが許されなければならない。MCL§168.733(1)(b)。

- d. 選挙への挑戦者は、挑戦者が登録選挙人ではないと信じるに足る正当な理由のある者の投票権に異議を唱える権限を有する。MCL§168.733(1)(c)。
- e. が適切に行われていないAnelectionchallengerisauthorizedtochallengeanelectionprocedurethat
場合にはMCL§168.733(1)(d)。
- f. 選挙人が投票所に留まることができる時間に関して選挙監察委員会が定めた規則に違反した場合、
選挙人は次のいずれかを選挙監察官の注意を引くことができる。(1)選挙人または選挙検査官による投票用紙の不適切な取り扱い
(2)選挙人が投票所に留まることができる時間に関して選挙検査委員会
が定めた規則の違反
(3)選挙検査官またはMCL第168.744条の適用を受ける者によって行われた選挙運動および資金調達
(4)その他の選挙法その他の定められた選挙手続の違反。
§ 168.733(1)(e)。
- g. 選挙への挑戦者は、投票の集計中、および申告書が正式に署名されて作成されるまでの間、同席することができる。MCL§168.733(1)(f)。
- h. 選挙の挑戦者は、投票用紙が数えられている間、各投票用紙を検査することができる。MCL§168.733(1)(g)。
- i. 選挙への挑戦者は、挑戦者が望むように、投票の記録やその他の選挙手続を保持することができる。MCL §168.733(1)(h)。
- j. 選挙の対抗者は、投票機での無記名投票の記録を監視することができる。MCL§168.733(1)(i)。

45. ミシガン州立法府は、選挙の不正行為を防止・抑止し、選挙の実施が透明性のあるものであることを要求し、最終的に最終投票がどれほど接戦になろうとも、選挙の結果に対する国民の信頼を確保するために、これらの規定を採択した。

46. ミシガン州は、選挙の透明性と完全性を確保する上で挑戦者が果たす重要な役割を重視しています。例えば、ミシガン州の法律では、ミシガン州の法律に記載されている活動を行っている挑戦者を脅したり脅迫したりした者は、最高 2
年の州刑務所に入ることで罰せられる重罪であると規定されています。MCL §

168.734(4)。挑戦者が自分の権利を行使するのを阻止したり、挑戦者に「職務を遂行するための便宜」を提供しなかった者は、最高2年の州刑務所で処罰される可能性があります。MCL 168.734

47. 挑戦者のTheresponsibilitiesofchallengersareは、ミシガン州のstratute.MCL§168.730によって確立されています。

の状態になっています。

- (1) 選挙では、選挙の純粋性を維持し、選挙権の乱用を防止することに関心のある政党または[組織]は、この法律に規定されているように、挑戦者を指名することができる。本法に別段の定めがある場合を除き、政党（または利害関係を有する団体）は、一度に2人以下の挑戦者を指定して管区で奉仕することができる。政党（または利害関係のある団体）は、各カウンティングボードで奉仕する挑戦者を1名まで指定することができる。
- (2) 挑戦者は、州の.....郡大会の代議員の候補者は、自分が候補者となっている1区以外の区で挑戦者を務めることができる。...
- (3) 挑戦者は1つ以上の選挙区を担当するために指名されることができる。政党（または利害関係団体）は、第(1)項の規定により挑戦者を指名する場合には、その挑戦者がどの選挙区を務めるかを明らかにしなければならない。政党（または利害関係団体）の挑戦者が1つの選挙区に1人以上いる場合には、そのうちの1人のみ挑戦を開始する権限が与えられます。挑戦者は、どちらがこの権限を持つかを選挙監察委員会に示さなければならない。挑戦者は、この権限を変更することができ、その変更を選挙検査委員会に示さなければならない。

48. ベンソン長官とウェイン郡は、ミシガン州法の規定に違反し、ミシガン州法と合衆国憲法に準拠して総選挙を実施しなかったとき、ミシガン市民と有権者の憲法上の権利を侵害した。

B. ミシガン州での投票活動。

49. ミシガン州は、選挙の実施を3つのカテゴリの個人に委託しています。"検査官のボード"、"郡の投票委員会"、"州の投票委員会"。

50. 検査委員会は、その他の任務の中で、投票用紙の投票を行い、投票用紙を投票台帳と比較する。MCL § 168.801

を参照のこと。"そのような投票調査は公開されたものでなければならず、投票所への

扉、および投票所を収容し、投票所にすぐに入出りできるようにした建物の少なくとも1つの扉は、そのような投票調査の間、施錠されてはならない。同上。のメンバーは

the ballots and election equipment and certify the statement of returns and tally sheets and deliver the statement of returns and tally sheet to the township or city clerk, who shall deliver it to the

決勝法廷のjudge, who will then deliver the statement of returns and tally sheet to the “board of county canvassers.” MCL § 168.809. “All election returns, including

投票用紙、陳述書、 *absent voters’ return envelopes bearing the statement required [to* 投票用紙、不在者投票用紙は、...慎重に保存されなければならない”MCL 第 810a 条および第 168.811 条（強調）。

51. 検査委員会がその職務を完了した後、郡の投票委員会は、郡書記官事務所で「選挙後の木曜日の午前9時までに」会合を開くことになっています。2020年11月5日は会議の日である。MCL

168.821。郡投票委員会は、投票箱の召喚と開票、誤りの訂正、選挙検査官の出頭の召喚を行う権限を有しています。他の任務と責任のうち、郡の投票委員会は、MCL 168.823(3)に規定されている次のことを行わなければならない。

52. 郡の投票委員会は、台帳および申告書の明らかな数学的誤りを訂正しなければならない。

郡の投票委員会は、適切な決定のために必要な場合には、選挙検査官を召喚し、投票箱を投票箱に戻し、法律で保護する権利を有する者に引き渡すことができ、投票箱は施錠、封印して引き渡さなければならない。

法定管理人。郡の投票委員会は、「可能な限り早い時期に、いかなる場合も選挙後14日目までに投票を終了しなければならない」としている。

国務委員会は、カウンティン・キャバサー委員会からの記録の受領後10日以内に、直ちに必要な決定を行い、その結果を証明しなければならない」と述べている。MCL168.822(2)。

53. ミシガン州投票委員会は 選挙後20日目に州長官室で会合を開き遅くとも選挙後40日目までに 投票の決定を発表します今回の総選挙は 11 月 23 日と 12 月 3 日です。MCL 168.842.国務長官は、大統領および副大統領の選挙人の選挙のために、迅速な投票結果の調査を指示することができると規定されている。

54. 郡投票所委員会からの記録に関するもの"MCL168.822(2)。

55. ミシガン州投票委員会は 選挙後20日目に州長官室で会合を開き遅くとも選挙後40日目までに 投票の決定を発表します今回の総選挙は 11 月 23 日と 12 月 3 日です。MCL 168.842.国務長官が迅速な投票を指示することができるとの規定があります。

大統領・副大統領の選挙人を選ぶための返礼品を集める。

56. 選挙人大学への選挙人の任命を管理する連邦の規定、合衆国法典第3条第1項から第18項は、ミシガン州のホイットマー知事に、選挙人大学が選出された日である12月14日までに達成証明書を準備することを要求している。

57. 米国法典（3 U.S.C.第5条）は、選挙結果がすべての州で争われ、第5州が選挙日前に選挙人と選挙人票をめぐる論争または争議を解決するための手順を制定し、これらの手順が適用され、選挙人会議の6日前に結果が決定された場合、その結果は決定的なものとなされ、選挙人票の集計に適用されると規定しています。この期日（「セーフハーバー」の期限）は、2020年12月8日になります。選挙が行われた州の知事は（合衆国法典第 3 条第 6 項により）、決定の形式と方法を記載した証明書を、可能な限り早急にアーカイブストに送付することが義務づけられている。

58. 州議会の評議員会のメンバーは、民主党のジャネット・ブラッドショー氏、共和党のアーロン・ヴァン・ラングヴェイデ氏、共和党のノーマン・シンクル氏、民主党のジュリー・マトザック氏。ジャネット・ブラッドショーは理事会議長を務めています。ウェイン郡評議員の評議員は、共和党Monica Palmer氏、民主党Jonathan Kinloch氏、共和党William Hartmann氏、民主党Allen Wilson氏。モニカ・パーマーはBoardChairpersonを務めています。

59. これらの宣誓供述書には、特にウェイン郡の選挙関係者が投票用紙の取り扱い、欠席者投票用紙の処理、欠席者投票用紙の正当性の検証、選挙と投票集計の一般的な実施について検討する有意義な機会が与えられていないことが記載されている。別紙1（選挙挑戦者の宣誓供述書）を参照のこと。

II. ミシガン州選挙法違反および選挙労働者およびミシガン州、ウェイン郡および/またはデトロイト市の従業員によるその他の不愉快な行為に関するTUAL ALLEGATIONS AND 事実証言。

60. T C F Cセンターは、ウェイン郡内で唯一、投票の集計を許可された施設である。

A. 共和党選挙の挑戦者たちは、投票用紙の処理と集計を意味を持って観察する機会を与えられなかった。

61. 投票と投票には違いがあります。投票用紙とは紙切れのことである。投票用紙とは、投票権を持つ登録市民が、ミシガン州の選挙法を遵守して、特に選挙日まで身元を確認し、投票用紙を投じることによって記入した投票用紙のことである。選挙で投票権を持つ個人が投じた投票用紙のみを確実に数え、合法的な投票者が投じた投票用紙を確実に数え、ミシガン州全域で統一されたミシガン州の選挙法に沿って選挙が実施されるようにすることは、ベンソン長官とミシガン州の選挙担当者の仕事である。

62. 挑戦者は、ミシガン州の選挙法に規定されているように、投票が合法的に投じられ、数えられていることを保証する透明性と説明責任を提供し、有権者は選挙の結果を正当かつ公正に有権者によって決定されたと確信することができます。

63. ウェイン郡は、ミシガン州選挙法に違反して選挙の実施を意図的に監視することから、認定チャレンジャーを除外した。これにより、以下のセクションB.で概説されているように、かなりの数の不適格な投票が集計されることになった。これらの組織的なミシガン州選挙法違反、および共和党対民主党の投票権を持つ候補者の不公平な扱いは、ここに詳述されているように、平等保護条項および米国憲法の他の条項にも違反していました。以下の宣誓供述書には、以下のような具体的な内容が記載されています。

観察された。に添付された宣誓供述書で証明されているように、この行為はウェイン郡で広まっていた。

EXHIBIT3.

1. 共和党のオブザーバーはTCFセンターへのアクセスを拒否された。

64. Many individuals designated as challengers to observe the conduct of the election were denied meaningful opportunity to observe the conduct of the election. For example, challengers designated by the Republican Party or Republican candidates were denied access to the TCF Center (formerly called Cobo Hall) ballot counting location in Detroit while Democratic challengers were allowed access. Exhibit 3 (Deluca aff. ¶¶7-9, 16-18; Langer aff. ¶3; Papsdorf aff. ¶3; Frego aff. ¶9; Downing aff. ¶¶2-9, 11, 15, 22; Sankey aff. ¶¶5-8; Ostin aff. ¶¶5-7; Cavaliere aff. ¶3; Cassin aff. ¶4; Rose aff. ¶18; Zimmerman aff. ¶8; Langer aff. ¶3; Poplawski aff. ¶3; Henderson aff. ¶7; Fuqua-Freyaff.¶5; Ungar aff. ¶4; Eilf aff. ¶¶9, 17; Jeup aff. ¶¶6-7; Tietz aff. ¶¶9-18; McCall aff. ¶5-6;Arnoldyaff.¶5-8-9(共和党の挑戦者が除外されている間、メディアの無制限のメンバーは、COVIDの制限に関係なく、内部で許可されていました)。

65. 多くの挑戦者は、TCFセンターに収容されていたが退出した共和党の挑戦者は戻ることができないと述べていた。同書。(Bomer aff.¶16; Paschke aff.¶4; Schneider aff.¶6; Boller aff.¶13-15 (削除され、挑戦者としての役割を果たすことは許されていない) ; Kilunen aff.¶7; Gorman aff.¶6-8; Wirsing aff.1; Rose aff.¶19; Krause aff.¶9、11; Roush aff.¶16; M.シーリーのaff.¶6; Fracassi aff.¶6; ホイトモアのaff.¶5)。さらに、TCFセンターを去った共和党の挑戦者は、民主党の挑戦者が入れ替わる一方で、他の共和党の挑戦者と入れ替わることは許されなかった。

2. 共和党対民主党の挑戦者の格差・差別的扱い。

66. 共和党の挑戦者が認められなかったり、再推薦されなかったりした結果、一方で

民主党の挑戦者は自由に認められていたため、共和党の挑戦者よりも多くの民主党の挑戦者が、不在票の処理と集計を見学することが許されてきました。同上。(Helminen aff.¶12 (民主党の挑戦者は、少なくとも2対1の割合で共和党の挑戦者を上回っていた)、Daavettila aff.2; Wirsing aff.¶21;Roush aff.¶16-17; Topini aff.¶4))

67. 多くの挑戦者は、選挙管理者が共和党の挑戦者には6フィートの距離を置く規則を厳格に適用したが、民主党の挑戦者には適用しなかったと証言しています。同氏は次のように述べています。(Paschke aff.¶4; Wirsing aff.¶4; Harris aff.¶3; Krause aff.¶7; Vaupel aff.¶5;ラッセルのaff.¶7; Duusのaff.¶9; Topini aff.¶6).その結果、共和党の挑戦者は投票の集計過程を有意義に観察することができなかった。

3.共和党の挑戦者は、投票用紙の処理、処理、カウントを見ることを許可されていません。

68. 多くの挑戦者は、投票用紙の処理、処理、および計数を見る能力が、選挙職員によって物理的かつ意図的 Id. (A.Seelyaff.¶15;Milleraff.¶13-14;Pennalaaff.¶4;Tysonaff.¶12-13、16; Ballew aff.¶12-13、16; Ballew aff.¶8; Schornak aff.¶4; ウィリアムソンのaff.¶3、6; Steffans aff.¶15-16、23-24; Zaplitnyのaff.¶15; ソーヤーのaff.¶5; キャシンのaff.¶9; アトキンスのaff.¶3; クラウスのaff.¶5; Shereraff.¶15、24;バスラーのaff.¶7-8;アーリーのaff.¶7; Posch aff.¶7;Chopjian aff.¶11 ; ショックのaff.¶7-8; M.シーリーのaff.¶4; Topini aff.¶8).

69. 少なくとも3人の挑戦者は、選挙管理者によって物理的に計数台から押し除けられ、計数を観察するには遠すぎる距離に置かれたと述べています。同氏は、次のように述べています(Helminen aff.(Helminen事件¶4; Modlin事件¶4、6;

Sitek事件¶4)。挑戦者のグレン・シテックは、彼が選挙職員に2回押されたと報告し、2回目は警察官の立会いの下でのことでした。同上。(Sitek aff.)

Sitekは警察に告訴したイド。

70. 挑戦者のPauline

Montieは、選挙作業員がコンピュータ・モニターをさらに遠くに押して、テーブルから離れて立ち退かせたため、コンピュータ・モニターを見るができなかったと述べています。と述べています。(Montie

aff.)ポーリーン・モンティが選挙作業員に、選挙作業員がモニターを遠くに押したためにモニターを見るができなかったと言ったとき、選挙作業員は"残念だ"と答えた。

¶8.¶8.

71. 多くの挑戦者は、ウェイン郡の選挙管理者がTCFセンターの投票集計センターの窓を覆って投票集計プロセスを観察できないようにしているのを目撃した。同上。(A. Seely aff.¶9, 18; Helminen aff.¶9, 12; Delucaのaff.¶13; Steffansのaff.

¶22; Fregoのaff.¶11;ダウニングのaff.¶21;サンキーのaff.¶14;Daavettilla aff.P.4;Zimmermanaff.¶10;Krauseaff.¶12;Shereraff.¶22;Johnsonaff.¶7;Poschaff.¶10;Raufaff.¶23;Lukeaff.P.1;M.Seelyaff.¶8;Zelaskoaff.¶8;Ungaraff.¶12;嵐のaff.¶7;Fracassi aff.¶8;エイルフのaff.¶25; McCall aff.¶9) 。)

4.共和党挑戦者への嫌がらせ・脅迫・排除

72. 多くの挑戦者は、投票処理と集計の過程で選挙職員に脅迫され、脅され、嫌がらせを受けたと証言している。同氏は次のように述べている。(Ballew aff.¶7, 9;

Gaicobazzi aff. 12-14 (繰り返し脅迫され、連れ去られた) ;

Schneideraff.p.1;Piontekaff.¶11;Steffansaff.¶26 (脅迫により、挑戦するのが怖くてたまら

なかった) ; Cizmar aff.¶8(G); Antonie aff.¶3; Zaplitny aff.¶20; Moss aff.¶4; Daavettilla aff.¶1-

2; Cavaliere ¶3; Kerstein aff.¶3;ローズのaff.¶16; Zimmerman aff.¶5;ランガーのaff.¶3;

Krauseのaff.¶4;シエラーのaff.¶24;

Vaupelのaff.¶4;バスラーのaff.¶8;

ラッセルのaff.¶5;バートンのaff.¶5;アーリーのaff.¶7; Pannebeckerのaff.¶10; Sitekのaff.¶4;

Klamerのaff.4;レナードのaff.

¶6、15;

Posch

aff.¶¶7、14;

Raufのaff.¶24;

Chopjian

aff.¶10;Cooperaff.¶12;Shockaff.¶9;Schmidtaff.¶9-10;Duusaff.¶10;M.Seelyaff.¶4;Storm aff.

¶¶5, 7;

デペルノのaff.¶5-6;

McCall

aff.¶¶5,

13).ArticiaBomerは選挙労働者から「人種差別的な名前」と呼ばれ、他の選挙労働者からも嫌がらせを受けました。*Id.*Bomeraff.¶7)。ザカリー・ヴォーペルは、選挙監督者が彼を「卑猥な名前」と呼び、投票の処理と集計についての質問をしないように言ったと報告した。*同上*。(Vaupelaff.¶4)。キム・トッコ氏は選挙作業員から個人的に脅迫され、侮辱された。*イド*。(Tocco aff.¶1-

2)。チアン・シュミットは人種差別的なコメントの対象となり、「あなたはアメリカ人ではないので、ここにいる権利は何ですか」と尋ねられた。と尋ねた。*Schmidt aff.*

73. 他の挑戦者は、投票の集計プロセスについて質問を続けた場合、集計エリアから追い出されると脅されました。*イド*。(A. Seely aff.¶6, 13, 15; Pennalaaff.¶5)。挑戦者であるKathleen

Daavettila氏は、民主党の挑戦者たちが「GOP挑戦者たちの気をそらすための戦術」と題した情報パッケージを配布していたことを観察した。と題された情報を配布していたことを指摘しています。(Daavettila aff., p.

2)。選挙当局の職員は挑戦者のウルリケ・シェラーに、共和党の挑戦者が議論しすぎると、選挙当局は警察のSWATチームを外で待機させていると伝えた。*同上*。(Sherer aff.)選挙職員は挑戦者のジェイズミン・アーリーに対し、「英語は母国語ではないので、このプロセスに参加すべきではない」と述べた。と述べた(アーリーの控訴書¶11)。アーリーの訴え¶11)。

74. デトロイトのTCFセンターの選挙管理者は、選挙管理者が共和党の挑戦者が計数エリアから追い出されるたびに、拍手、歓声、怒鳴り声をあげ、共和党の挑戦者が経験する威嚇に参加していた。*Id.* (Helminen aff. ¶9; Pennala aff. ¶5;

Ballew aff. ¶9; Piontek aff.¶11; Papsdorff.¶3;

Steffansaff.¶25; Cizmaraff.¶8(D); Kilunenaff.¶5; Daavettillaaff.p.4; Cavaliere aff.

¶3; Cassin aff.¶10; Langer aff.¶3; ジョンソンのaff.¶5; アーリーのaff.¶13; Klamerのaff.¶8; Poschのaff.

¶12; Rauf aff.¶22; Chopjian aff.¶13; Shock aff.¶10) 。)

5.世論調査員は、共和党の挑戦を無視したり、記録することを拒否したりした。

75. 残念ながら、これはウェイン郡では起こりませんでした。多くの挑戦者が、投票用紙に対する挑戦は無視され、無視されたと証言した。同書によると、このようなことはありませんでした。(A.Seely aff.¶4; Helminen aff.

¶5;ミラーのaff.¶10-11; Schornak aff.¶9、15; Piontek aff.¶6;Daavettilaaff.p.3;Valiceaff.¶2;Sawyeraff.¶7;Kerstein aff.¶3;Modlinaff.¶4;Cassin aff.¶6;ブリグモンのaff.¶5;シェラーのaff.¶11;アーリーのaff.¶18;パンネベッカーのaff.¶9; Vanker aff.¶5; M.シーリーのaff.¶11; Ungar aff.¶16-17; Fracassi aff.¶4).

76. 挑戦者が無視され、無視された例として、挑戦者のアレクサンドラ・シーリーは、少なくとも10回の挑戦が記録されていないと述べています。他の投票から分離されて(A. Seely aff. ¶4). ArticiaBomer observed that ballots with votes for Trump

いました。Id.ArticiaBomer氏は次のように述べています。「私は、選挙事務局員がドナルド・トランプ票の入った投票用紙を開き、目を丸くして他の投票事務局員にそれを見せて反応しているのを目撃しています。私は、これらの投票用紙のいくつかは、適切にカウントされていない可能性があるかと信じています”。¶8.¶8.Braden

Gaicobazziは、投票簿に投票者の記録が存在しない35の投票用紙に異議を唱えたが、彼の異議は無視され、無視された。投票用紙を(Giacobazzi aff. ¶10). When Christopher Schornak attempted to challenge the

数えている時に 選挙事務所の職員が彼に言った

「話していることを忘れるな、お前はこれに挑戦することはできない」 (ショーンカフステファニー・クラウスが投票用紙に挑戦しようとしたとき、選挙事務局は「規則がも

はや適用されない」ため、挑戦は受け入れられなくなったと訴えました。 *Id.* Krause aff. ¶13)。

6. 違法な投票用紙の複製

77. 投票用紙が投票集計機で読み取れずに拒否された場合、その投票用紙は新しい投票用紙に複製されなければならない。ミシガン州長官は、「投票用紙が誤って読み取られたことが原因で拒否された場合、投票用紙は2つの選挙で複製されなければならない」と指示しています。

異なる政党への選好を表明した検査官"ミシガン州選挙職員マニュアル』第8章6頁（強調）。このように、投票用紙の複製プロセスは選挙職員の超党派チームによって行われなければならない。また、選挙人が観察できる場所でも実施されなければならない。

78. But Wayne County prevented many challengers from observing the ballot duplicating プロセス。 *Id.*(Miller aff. ¶¶6-8; Steffans aff. ¶15-16,23-24; 投票用紙Mandelbaumaff.¶6;Shereraff.¶¶16-17;Burtonaff.¶7;Drzewieckiaff.¶7;Klameraff.¶9;Chopjianaff.¶10;Schmidtaff.¶7;Champagneaff.¶12;Shinkleaff.,p.1).Challenger John Miller said he was not allowed to observe election workers duplicating

の複製プロセスは投票と同様に個人的なものであったため、アボロットは「複製プロセス」を観察することを(Milleraff.¶8).Challenger Mary Shinkle stated that she was told by an election worker that she was not 許可された。別の挑戦者は、投票用紙を複製する際に選挙事務局員がミスを犯していることを観察している。 *Id.*(Piontek 上告書 ¶9)。

79. 多くの挑戦者は、投票用紙の複製は、超党派のチームではなく、民主党の選挙作業員によってのみ行われたと証言している。別紙1 (Pettibone aff.¶3; Kinney aff.p.1;Wasilewskiaff.p.1;Schornakaff.¶18-19;Dixonaff.p.1;Kolanagireddyaff.p.1;Kordenbrock aff.1;コルデンブロックaff.¶3-4;Seidl aff.、p.1;Kerstein aff.¶4;ハリス aff.¶3;シテックのaff.¶4).

7.民主党の選挙挑戦者は、共和党の世論調査員に2:1または2:0の数で勝っていることが多い。

80. ドミニオンの請負業者であるメリッサ・キャローンは、TCFセンターには共和党员よりも民主党員の方が圧倒的に多かったと証言し、その結果、「20台以上の機

械には2人の民主党員が投票を判定しており、不公平なプロセスになっていた」と証言した。Exh. 5 ¶5.

他の婚約者は、民主党が共和党を2対1以上上回っていたことを証言している。

(Helminon aff.¶12). 民主党は共和党の世論調査員にもなりすました。Id.(Seely aff. ¶19).

8.

選挙労働者、市・郡職員、民主党の挑戦者と活動家のコラボレーション

81. アフィアンツは、選挙監視員、ミシガン州の公務員、民主党の選挙挑戦者や活動家が、特に共和党の選挙監視員を脅迫し、嫌がらせ、注意をそらし、または追い出すために、組織的かつ日常的に協力していたことを証言した。例えば、Exh.1 (Ballow aff.¶9; Gaicobazzi aff.¶12, 14; Piontek aff.¶11)を参照のこと。

B. 選挙労働者の不正な偽造、追加、削除、または投票用紙、適格投票者リストおよびその他の投票記録上の情報の変更

82. Great Lakes Justice Center (以下「GLJC」) が最近提出した訴訟では、ウェイン郡で発生した不正投票と不正行為に関する同様の主張が提起されている。別紙4 (CircuitCourtofWayneCountyinCostantino, etal.v.City of Detroit, etal.complaintfiled inheCircuitCourtofWayneCountyinCostantino, etal.v.City of Detroit, etal.) を参照のこと。"GLJCの訴状に含まれる主張及び宣誓供述は、参照により本訴状の本文に組み込まれる。

1.選挙作業員が11月4日早朝と夕方に「数万人」の新規投票用紙と新規有権者を不正に追加

83. 選挙作業員の不正行為と違法行為の最もひどい例は、選挙日の午後8時の締め切り後にTCFセンターに持ち込まれた2つの新しい投票用紙のバッチに関係しています。まず、2020年11月4日午前4時30分頃、投票挑戦者であるAndrew

Sitto氏は、「数万枚の新しい投票用紙」が計数室に持ち込まれているのを観察し、「他

の投票用紙とは異なり、これらの箱は部屋の後ろから持ち込まれた」と述べています。

GLJCの訴状、Exh.C

at

¶

10のExh.4。Sitto氏は、他の共和党の挑戦者が「いくつかの投票箱を持ってきた」と述べているのを聞いた。

州外ナンバーの車が午前4時30分少し前にTCFセンターに停車し、投票用紙の箱を降ろした。¶

11."私が聞き、観察した全ての投票用紙はジョー・バイデンのものであった"同¶12.

84. 投票用紙の新しい箱の第2セットは、2020年11月4日午後9時頃にTCFセンターに到着しました。投票監視員のロバート・クッシュマンによると、「数千枚の新しい投票用紙が入っていた」とのことです。GLJCの訴状、DのExh.クッシュマン氏は「新しい投票用紙に記載されている名前はQVFや補足用紙には記載されていなかった」ことを指摘しており、また「いくつかの計数台のコンピュータオペレーターが手作業で数千枚の投票用紙の名前と住所をQVFシステムに追加している」ことを観察していたと述べている。Id.さらに、「非常に多くの投票用紙が、1990年1月1日に生まれたものとして、不正に手動でQVFに入力されていた」。Id.クッシュマン氏は、投票の有効性と各投票用紙の誕生日が同じであることの不可能性に異議を唱えたとき、「これはウェイン郡の書記官事務所からの指示だと言われた」。同氏は「これはウェイン郡の書記官事務所からの指示だと聞いていた」と述べている。

85. おそらく最も有力な証拠はメリッサ・キャローネである。"2020年11月3日の選挙のためにTCFセンターでIT業務を請け負っていた"Exh.

5,¶1.11月4日、キャローネ氏は「2台のバンが計数室の車庫に入ってきて、日勤と夜勤に分かれていた」と証言した。¶8.¶8.キャローネ氏はバンが食料を運んでいると思っていたが、「これらのバンから食料が出てくるのを見たことはない」とし、「ミシガン州は

最後のバンが去ってから2時間も経たないうちに、さらに10万枚以上の投票用紙を発見していた」という偶然の一致に注目している。「ミシガン州では最後のバンが去ってから2時間も経たずに」キャローンさんは、この違法な投票用紙の投棄と、以下に概説する他のいくつかの違反行為を目撃しました。

2.選挙作業員が偽造して不正に有権者を有権者名簿に追加した。

86. 多くの挑戦者からの報告では、有権者が投票用紙に記載されていなかった場合には、選挙

の職員は、1900年1月1日の生年月日を持つ有権者の新しい記録を入力することになる。

別紙1 (Gaicobazzi aff.¶10; Piontek aff.¶10; Cizmer aff.¶8(F); Wirsing aff., p. 1; Cassin aff.¶9; Langer aff.¶3; Harris aff.¶3; Brigmon aff.¶5; Shererのaff.¶10-11; ヘンダーソンのaff.¶9; アーリー¶16; クラマーのaff.¶13; ショックのaff.¶8; M. Seely aff.¶9). アイドも参照のこと。Gorman事件¶23-

26 ; Chopjian事件¶12 ; Ungar事件¶15 ; Valden事件¶17) も参照のこと。ブラデン・ガイコバッツィ氏は、有権者の記録がないにもかかわらず、35枚の投票用紙が数えられたと報告している。同書によると。(Giacobazzi aff.¶10)。

87. GLJCの告訴状は、デトロイト選挙管理委員会が「適格投票者ファイル (QVF) や補足票に名前が記載されていない有権者の投票用紙を組織的に処理し、集計していた」と主張している。GLJCの訴状には、選挙作業員の不正行為、特に2012年から2020年までミシガン州検事補を務め、TCFセンターの公認投票挑戦者であったザカリー・ラーセン氏の証人宣誓供述が追加で記載されている。"ラーセン氏は、コンピュータシステム内のスキャンされた投票用紙のリストを確認したところ、有権者がすでに投票したとカウントされているように見えました。コンピュータを操作していた職員が、画面右側の処理済み投票用紙の実行中のタブの下部にある投票者リストに全く異なる名前が追加されているのを見て、この投票用紙を別の投票者に割り当てたように見えた」。同氏は、画面の右側で処理された投票用紙の一覧表の下に全く異なる名前が追加されているのを観察した。ラーセン氏は、投票用紙や補足投票用紙のどちらにも載っていない無資格の有権者に名前と番号を割り当てるこの「慣習」を観察した。同氏は、このような「名前と番号を割り当てる慣行」を観察した。さらに、ラーセン氏が個人的にスキャンしている投票用紙を見た有権者の大多数は、このような慣行に従っていたようである

。前述の通りである。

3.不在者投票用紙の日付を変更する。

88. 存在するすべての不在者投票は、2020年11月3日の午後9時までにQVFシステムに入力する必要がありました。これは、2020年11月3日午後8時までに投票用紙を送った不在者投票者の最終リストを作成するために必要とされていました。そのためには

不在者投票を処理するのに十分な時間を確保するため、2020年11月3日に1時間に1回、すべての投票所でドロップボックスから不在者投票用紙を回収するように指示された。

89. ジェシカ・コナーンはウェイン郡のTCFCセンターで共和党の挑戦者として活動していた弁護士である。EXHIBIT6.ジェシカ・コナーンの宣誓供述書は、選挙の投票作業員がジェシカ・コナーンに「投票用紙が以前の日に受領されたことを反映させるために投票用紙の日付を変更するように指示された」と述べたことを説明している。¶1.¶1.ジェシカ・コナーンはまた、投票所作業員から手渡されたメモの写真も提供しており、その中には投票所作業員が自分（投票所作業員）が投票用紙を受け取った日付を変更するよう指示されたことを示している。ウェイン郡のJessica Connarn's

affidavit demonstrates that poll

労働者は、選挙日の午後8時以降に受信した投票用紙を数えることができるように、投票用紙の日付を変更していた。

90. 原告は、米国郵政公社（「USPS」）の労働者の内部告発者が、2020年11月4日に、ミシガン州トラバースシティのジョナサン・クラークという名前の上司が、法律で義務付けられているように、タイムリーに受信されていないものがあつたにもかかわらず、2020年11月3日に受信されたように投票用紙を収集し、それらに手でスタンプを押すための指令を潜在的に発行したことをプロジェクト・ベリタスに伝えたことを知っています。"我々は今朝、我々が郵便受け、収集箱で見つける任意の投票用紙を収集するために指令を発行された、ちょうど一般的には送信メール、彼らは手で前日の日付でそれらにスタンプを押すことができるように、一日の終わりにそれらを分離する"と内部告発者は述べています。"今日は明確にするために11月4日です。" 4

これは現在、米国郵便局のIG調査の下にあります。郵政労働者の内部告発者によると

、投票用紙は「速達袋」に入っているため、USPSの配送センターに送られる可能性があります。同氏は次のように述べている。

91. GLJCの訴状とジェシー・ジェイコブの宣誓供述書に記載されているように

⁴<https://townhall.com/tipsheet/bethbaumann/2020/11/04/usps-whistleblower-in-michigan-claims-higher-ups-were-engaging-in-voter-fraud-n2579501>

デトロイト市選挙局の従業員である「2020年11月4日、私は、QVFにない不在者投票用紙が2020年11月3日以前に受領されたかのように、受領日を不正に前倒しするように指示された。私は、QVFの情報を改ざんして、欠席者投票用紙の受領日が2020年11月3日以前であったかのように偽装するように指示されたが、これは数千枚の投票用紙に対して行われたと推定される。GLJCの告訴文Bの17頁に記載されている。

4.選挙労働者がトランプ氏や他の共和党候補の投票を変えた。

92. 挑戦者のアーティシア・ボマー氏は、「私は、選挙の作業員が手動で修正する必要がある問題を抱えたスキャンした投票用紙に作業をしている局を観察しました。これらの作業員の中には、ドナルド・トランプや他の共和党候補者に投票された票を変更していた者もいたと思います」と述べています。Id.(Bomer aff.¶9)。選挙作業員が手動でトランプ氏への投票をバイデン氏への投票に変更していたというこの目撃証言に加えて、Dominion Voting SystemsがDominion Democracy Suiteソフトウェアを使用してはるかに大規模に同じことを行っていたという証拠があります。一般的にはセクションIV.D、パラグラフ123-131を参照のこと。

5.選挙関係者が投票を追加し、「過剰投票」から削除した。

93. nother challenger observed over-votes on ballots being “corrected” so that the ballots could be counted. Exh. 3(Zaplitny aff.¶13). At least

ある参加者は、候補者を指名していない投票用紙に投票員がマークを付けているのを観察した。Id.(Tysonaff.¶17)。

C. 無資格、違法、または重複した投票用紙を計数する原因となったミシガン州選挙法その他の違反。

1. 違法な二重投票。

94. 時点 少なくとも 一つ 選挙 ろうど
では うしゃ

"直接投票するために衛星の場所を選んだ人の数は多いが、彼らは投票した

不在者投票を申請していた人は、直接投票することができた。これらの人々は直接投票することができ、郵送された不在者投票用紙を返送したり、郵送された不在者投票用紙を紛失したという宣誓供述書に署名したりする必要はなかった。GLJCの訴状 (B) Jacob

aff.これにより、投票者は不在者投票用紙を送付した人に投票することが可能となり、少なくとも2回の投票が可能となる。

2.2. 不適格な投票用紙が何度もカウントされていた。

95. 挑戦者は、投票用紙の束が投票集計機で繰り返し実行されていたと報告した。Exh. 3 (Helminen aff.¶4; Waskilewski事件1頁; Mandelbaum事件5; Rose事件5頁。¶5; Rose aff.¶4-14; Sitek aff.¶3; Posch aff.¶8; Champagne aff.¶8).挑戦者のパトリシア・ローズは、約50枚の投票用紙の山が、投票スキャナの計数機に複数回投入されているのを観察したと述べている。Id.ローズ氏の証言¶4-14)。アーティシア・ボマーはさらに、同じグループの投票用紙が計数機に「少なくとも5回」再スキャンされるのを目撃したと述べている。¶12.¶12.ドミニオンの請負業者であるメリッサ・キャローンは、これがTCFセンターでは日常的に行われていることを観察し、ミシガン州の規則とドミニオンの手順に基づいて義務付けられているように、「数え切れないほどの作業員が最初に捨てずにバッチを再スキャンしているのを目撃した」。Carone aff.¶3.彼女がコンピュータに「400枚以上の投票用紙がスキャンされた」と表示されているのを見て、ドミニオンの上司に苦情を言ったとき、彼女は「私たちはIT作業の支援をするためにここにいるのであって、彼らの選挙を運営するためにいるのではない」と知らされました。¶4.で定義されています。

3.投票用紙の番号と投票用紙の封筒の番号が一致していない状態でカウントされた投票用紙。

96. 多くの挑戦者は、投票用紙に記載されている投票番号が、投票用紙に記載されている投票番号と一致しないと述べているが、挑戦者が挑戦を提起した際には、その挑戦は選挙担当者によって無視され、無視され、記録されず、投票用紙は処理され、計数されたと述べている。¶¶17, 19;

Papsdorf aff.¶3; Spalding aff.¶8, 11 ; Antonie aff.¶3; Daavettilla aff.¶3; Harris aff.¶3; Shererのaff.¶21; Drzewiecki aff.¶5-6; Klamer aff.¶4; Raufのaff.¶9-14; Roushのaff.¶5-7; Kinney aff.¶5).例えば、挑戦者のアビー・ヘルミネンが、投票用紙の封筒に記載された名前が有権者名簿に記載された名前と一致しないことに異議を唱えたとき、彼女は選挙関係者から「逃げるように」と言われ、自分が観察していた計数表は「他の表とは異なる結果」であると言われた。(Helminenaff.¶5)。

4. 選挙管理者が無署名または封筒に消印のない無資格の投票用紙を数えた。

97. 少なくとも2回目の投票では、投票用紙の封筒に署名も消印もなく、投票が行われているのを目撃した。同法廷では、投票用紙の封筒に署名も消印もなかった。挑戦者であるアン・バンカーは、「(一括した)投票用紙の60%以上が、開封された外側の封筒に同じ署名があった」と観察している。Id.挑戦者ウィリアム・ヘンダーソンは、選挙作業員のカウントテーブルが8枚の投票用紙を紛失したことを観察した。GLJC Cの告訴はさらに、選挙管理委員会が「不在者投票用紙の署名を確認しないように、不在者投票用紙の日付を戻して、有効性に関係なくそのような投票用紙を処理するように選挙管理委員会に指示した」と主張している。

5.選挙関係者が「こぼれた」投票用紙を数える

98. 少なくとも2人の挑戦者は、汚された投票用紙が数えられているのを観察しました。(Schornak aff.(Schornak aff.

¶6-8;

Johnson

aff.¶4).少なくとも1人の挑戦者は、TCFセンターの集計箱に仮投票用紙の箱が置かれているのを目撃した。別紙1 (Cizmarの上告書¶5)。

6.6. 投票の秘密保持要件の体系的な違反

99. アフィアン

ト・ラーセンは、選挙管理者が投票用紙を「シークレットスリーブ」から取り出したり、封筒の中を覗き込んだりして、投票用紙を目視で検査し、この目視検査に基づいて（それによって投票された票を識別して）決定するという一貫した慣行を確認しました。

投票用紙を封筒に戻し、処理されカウントされるかどうかを判断するために追加の注意を必要とする『問題のある投票用紙』の箱に入れるかどうか。GLJCの訴状、Exh.4、Exh.A at

¶14. ラーセン氏はまた、機密保持票が全く入っていない状態で到着したいくつかの投票用紙は目視検査後に計数されたが、機密保持票が入っていない多くの投票用紙は「問題用紙」の箱に入れられていたことも観察している。21～22

¶¶に記載されています。"したがって、両方の投票用紙が機密スリーブに入っているにもかかわらず、これらの投票用紙の間で区別されていることは不可解であり、投票用紙を適切に数え、処理する能力に関する正当な懸念ではなく、投票した人が誰に投票したかに基づいて、いくつかの投票用紙が「問題のある投票用紙」としてマークされているという懸念を再び引き起こしました。24 ¶で述べています。

7.選挙作業員は、選挙日の午後8時の締め切り後に、管理者のチェーンなしで無担保の投票用紙を受け入れました。

100. GLJCの訴状及びパラグラフ79-

81に詳細が記載されているように、選挙日の午後8時の締め切り後にTCFセンターに持ち込まれた2つの新しい投票用紙の束を投票の挑戦者は観察しました。さらにダニエル・グスタフソン弁護士は、これらの投票用紙は「上部が開いた郵便箱のような状態でTCFセンターに届けられた」と指摘している。GLJCの訴状、Exh.4、Exh.E

at¶4. グスタフソン氏はさらに、これらの箱や容器には「蓋がなく、密封されておらず、金属製のシールが貼られていない」（同5）、「出所を示すようなマークや識別がされていない」（同6）と指摘している。6に記載されている。

101. デトロイト選挙局の選挙挑戦者は、車の乗客が車内の人よりも多くの投票用紙を投函しているのを観察した。Exh.

3 (Meyers

aff.この挑戦者はまた、選挙日の午後8時以降に投票用紙を受け取る選挙作業員を観察した。¶7.¶7.

102. デトロイト選挙局の選挙挑戦者は、デトロイト選挙局の投票箱に投票用紙が投函された後に、デトロイト選挙局に設置された投票箱に投票用紙が投函されているのを観察しました。

選挙日の午後8時。選挙日の午後8時。(Meyers aff.¶6)。

103. 2020年11月4日、アフィアンツMatt

Ciantarは、独立して、彼の犬の散歩中に、若いカップルが、同時期に撮影された写真に写っているように、「エクスプレスバッグ」と思われる大きなプラスチック製の透明な袋を3-

4個、米国の郵便車両が待機しているところに届けているのを目撃したと名乗り出てき

ました。一般にExh.7

Matt

Ciantar

Declarationを参照のこと。明瞭な「エクスプレスバッグ」の使用は、ミシガン州トラバースシティのUSPS内部告発者ジョナサン・クラークと一致している。パラグラフ78を参照のこと。

8.死亡した投票者の投票用紙を集計しました。

104. ミシガン州のある有権者は、亡くなった息子が亡くなってから2回、直近では2020年の総選挙で投票したと記録されていると述べている。Exh. 3 (Chase aff.¶3)。

III. 広義の投票の不正と操作を証明するための専門家による証言

A. 約30,000枚のミシガン州の郵便投票用紙が紛失し、郵便投票を要求しなかった有権者のために約30,000枚が不正に記録されました。

105. ウィリアム・M・ブリッグス博士 (William M. Briggs,

Ph.D.) の添付報告書 (以下「ブリッグス博士報告書」) は、2020年11月15日から17日

にかけて実施され、アリゾナ、ジョージア、ミシガン、ペンシルバニア、ウィスコンシン

ンの有権者を対象とした、Matt

Braynardが収集した248人のミシガン共和党有権者を対象とした複数州の電話調査データを要約したものである。Exh.101, Dr. Briggs Reportat 1, Att.1 ("Braynard Survey")を参照のこと。Braynard調査は、有権者の不正行為を示す2つの特定の誤り、す

なわち、未返却の郵送投票用紙に関する誤りを特定しようとした。"すなわち、「エラー1：不在者投票用紙を要求せ**ず**に受け取ったと記録された者」と「エラー2：不在者投票用紙を返送したが、その票が行方不明になった者（つまり、未返送と記録された者）」である。*Id.*次にブリッグス博士は、パラメータなしの予測モデルを用いて、合計139,190票のうち、これらのエラーの影響を受けた投票用紙の数を95%の信頼度または予測区間内で推定した。

ミシガン州の未返送の郵便投票。

106. 誤り1について、ブリッグス博士の分析によると、未返却の投票用紙139,190枚のうち29,611枚から36,529枚（21.27%～26.24%）が、投票用紙を要求していない有権者のために記録されたと推定されている。同上。誤り2に関しては、投票用紙を返送した有権者が未返送と記録された139,190票のうち27,928票から34,710票（20.06% - 24.93%）が未返送と記録されており、数字は同様である。同上。この2種類の誤りの平均を合わせると、全体の45%に当たる62,517票が"厄介な誤り"である。

107. これらの誤りは、ミシガン州による不正行為が広範囲に及んでいる決定的な証拠であるだけでなく⁵、これらの返却されなかったとされる不在者投票用紙が、ミシガン州の選挙作業員、ドミニオン、または他の第三者がジョー・バイデンに選挙を移すために記入することができる6万～7万枚の未割り当ての白紙投票用紙のプールを提供しているという点で、ドミニオンに関する上記の事実証言と完全に一致しているのである。誤り1に関しては、Braynard調査におけるミシガン州の有権者の発言とBriggs博士の分析を組み合わせると、約3万枚の不在者投票用紙が、要請書に記載された登録有権者以外の誰かに送られたことが明らかになり、誰でも記入し、他の有権者の名前で提出することができた。誤り2については、ブリッグス博士の分析によると、約3万枚の不在者投票用紙が紛失または破棄され（トランプ氏の投票用紙破棄の疑惑と一致する）、および／または選挙作業員、ドミニオン、または他の第三者が記入した白紙の投票用紙に置き換えられている。したがって、ブリッグス博士の分析によると、「返却されていない」とされていた投票用紙のほぼ半分は、「投票用紙が返却されていない」とされていた。

5

ブレナード調査のデータに含まれているミシガン州の郵送投票者248人の発言について、他に考えられる唯一の説明は、(a) 248人の投票者（未返却の不在者投票用紙を持っていると記載されている以外には、これまでの関係が知られていない）が何らかの方法で結託して虚偽の情報を提出したか、または (b) 248人の投票者が健忘症や認知症などの疾患を患っていたために、郵送投票を要求した、または郵送投票用紙を返却したと偽って主張したか、ということである。

投票用紙"は、上記の2つのエラーのうちの1つに苦しんでいる

それは分析された他の4つの州（アリゾナ州58%、ジョージア州39%、ペンシルバニア州37%、およびウィスコンシン31%）での彼の調査結果と一致しています。

これらの広範な「不正」または異常が、ジョー・バイデンのための2020年の総選挙を不正にするためのはるかに大きな国家間の詐欺的なスキームの一部であったことをさらに支持しています。

B. 特定の地区における異常で前例のない投票率の増加の統計分析は、ウェイン郡では少なくとも40,000人、オークランド郡では少なくとも46,000人の「過剰投票者」がいたことを示している。

108. 添付のエリック・キネル博士の宣誓供述書（「キネル博士報告書」）は、ウェイン郡とオークランド郡のデトロイト以外の比較的小さなタウンシップと管区のサブセットにおける2016年から2020年までの投票率の異常な増加、さらに重要なことに、2016年から2020年までの「新規」有権者のほぼ100%以上がどのようにバイデンに投票したかを分析している。例題102を参照のこと。ウェイン郡とオークランド郡から公開されている情報を用いて、Quinell博士はまず、2016年の投票率レベルまでの得票について、2020年の民主党対共和党の二元分布（すなわち、第三者を除く）は、2016年の民主党対共和党の分布と非常に密接に追隨しており、ウェイン郡（デトロイト郊外）では55%~45%、オークランド郡では54%~46%であったことを発見しました。

109. しかし、2016年の投票率レベルになってからは、民主党vs. 共和党の得票率は約15ポイント、バイデン氏に決定的にシフトし、結果としてオークランド郡では72%/28%、ウェイン郡（デトロイト以外）では70%/30%の得票率となっています。さらに異常なのは、2016年を上回るこれらの「新しい」票のほぼすべてが、増

加したバイデンの票シェアがほぼ100%か100%を超えている少数のタウンシップ/選挙区から来ているという事実である。*Id.*例えば、ウェイン郡のリヴォニアというタウンシップでは、トランプ氏の新しい有権者1人につき3.2人の有権者を得ており、バイデンは2016年を超えるすべての「新しい」票の97%、およびすべての新しい有権者登録の151%を受け取っている。*Id.* at

¶6.オークランド郡のトロイの町では、2016年の51%/49%から投票率がシフトした

バイデンが2016年を上回る98%の新規票を獲得したことと、新規有権者登録数の109%を獲得したことにより、2020年には80%/20%になる。 *Id.* at

¶20.郡全体で見ると、バイデンはウェイン郡（デトロイト郊外）ではトランプ氏の新規有権者1人につき、2016年の水準を上回る2.32人の新規有権者を獲得し、オークランド郡ではトランプ氏の新規有権者1人につき、さらに2.54人の新規有権者を獲得した。 ¶5.¶ 5.

110. キネル博士のモデルでは、これら2つの郡のほんの一握りのタウンシップで発生した統計的に異常な結果に基づいて、デトロイト郊外のウェイン郡では40,771票、オークランド郡では46,125票の異常票があり、合計で87,000票近くの異常票、つまりミシガン州でバイデンがリードしているとされていた約65%の票を獲得したと判断した。

C. 州外に移動した13,000人以上の無資格者がミシガン州で不法投票を行った。

111. Matt Braynard氏がNational Change of Address（「NCOA」）データベースを使用してまとめた証拠によると、2020年総選挙のミシガン州の有権者12,120人が投票前に州外に移動したため、投票資格がないことが判明した。 Braynerd氏は、2020年総選挙のミシガン州の有権者1,170人が、その後別の州で投票登録をしたため、2020年総選挙の投票資格がないことを確認した。2つのデータベースの重複を排除すると、2020年の総選挙の投票資格のない有権者は13,248人となり、その票は総選挙の投票資格のない有権者の総数から削除されなければならない。⁶

D. 11月4日にミシガン州の4つの郡で処理能力を上回る289,866票が処理された。

112. ラッセル・ジェームズ・ラムスランド・ジュニア（Russell James Ramsland, Jr."Ramsland Affidavit」）（以下に詳述する）は、11 月 4

日にミシガン州で発生した「物理的に不可能」な出来事を特定している (Exh. 104 at

¶14 参照)。その「出来事」は

ブレynaード氏は、その分析結果をツイッターに投稿し
See

<https://twitter.com/MattBraynard/status/1329700178891333634?s=20>.本訴状には、彼の投稿のコピーが別紙103として掲載されています。

データに反映されているのは、ミシガン州の4つの郡（ウェイン、オークランド、マコンブ、ケント）の4つの管区/タウンシップの「2時間と38分を合わせた間隔で処理されたとされる合計384,733票の4つのスパイク」である。同氏の証言に基づいて、ラムスランド氏は、このように述べている。ラムスランド氏は、言及された場所で利用可能な投票機の分析に基づいて、この期間の最大処理能力はわずか94,867票であり、「4つの管区/鎮守府で処理可能な時間内に処理された投票数は処理能力を289,866票上回った」と判断した。Id.この量だけでも、バイデンがトランプ大統領をリードしているとされる投票数（すなわち、約15万4,180票）の2倍近くになる。

IV. ドミニオンの投票システムに関する事実上の主張

A. 特定の不正の証拠

ウェイン郡は、トランプ大統領とペンス副大統領のために投票した票をミスカウントし、代わりにバイデン-ハリストリケットのためにそれらをカウントすることが示されている投票集計機を使用しました。

113. 11月4日朝、アントリム郡書記官が掲示した非公式の結果によると、ジョー・バイデン氏はドナルド・トランプ氏を3000票上回る7700票を獲得した。アントリム郡は2016年にトランプ大統領に62%の賛成票を投じた。アントリム郡で使用されていたドミニオン投票システムの選挙管理システムと投票機（集計機）は、ウェイン郡を含む他のミシガン州の多くの郡でも使用されていたが、この投票機が故障していたという。

114. しかし、投票装置の故障や欠陥のある投票用紙は、投票用紙に表示された投票の結果に影響を与えている可能性がある。Thesevotetabulatorの故障は、MCL 168.831-168.839の下で、それは、影響を受けた境内で"特別選挙"を必要とする機械的な機能不全である。

115. ベンソン州書記官は、特定の"メディアドライブ"を更新しなかったことで

、郡役所を非難する声明を発表しましたが、その声明はどのようにして更新されたのか
、一貫した説明をすることができませんでした。

ドミニオンの投票システムソフトウェアと投票集計装置が、このような大規模なミスカウントを生み出したのです。⁷

116. ベンソン長官は続けて次のように述べています。"非公式な結果の報告に誤りがあったことを発見した後、書記官は、各集計機に印刷された合計テープを見直し、郡内の各区の各レースの結果を手入力することで、正しい非公式な結果を報告するために熱心に働いた」と続けた。ベンソン長官が言及しなかったのは、例えば、登録有権者数がアントリム郡よりもはるかに多く、集計機が個別にテストされていないウェイン郡では、誰も「誤りを発見しなかった」としたらどうなっていたか、ということである。

117. ウェイン郡はアントリム郡と同じドミニオンの投票システムの集計機を使用し、ウェイン郡は選挙前に1台の集計機のみを使用してテストを行った。選挙前にウェイン郡は投票集計機1台のみでテストを行っていたが、トランプ陣営はウェイン郡にオブザーバーを立ち会わせるよう要請した。別紙4を参照のこと。郡はトランプ陣営に物理的に立ち会う機会を与えることを拒否したが、トランプ陣営の代表者はZoomvideoによる1台の機械のテストの一部を見る機会を与えられた。

**B. 事件のパターンは間違いがないことを示しています
常にバイデンの好意で。** -

118. 民事事件に適用される証拠規則404(b)は、このことを明確にしています。

(b)
他の犯罪、過ち、または行為の証拠は、それに準拠した行動を示すために人の性格を証明するために認められない。ただし、**動機、機会、意図、準備、計画、知識、身元、または過失や事故の有無の証明を含むが、これらに限定されない他の目的のために認められることがある。**

119. タブレータの問題と選挙違反は、ミシガン州の他の場所で、複数の事件が発生したパターンを反映して発生しました。オークランド郡では、民主党の挑戦者から現職の共和党員アダム・コッヘンダーファー氏への票の入れ替えが行われました。

7 https://www.michigan.gov/documents/sos/Antrim_Fact_Check_707197_7.pdf (原文で強調)。

120. "ロチェスターヒルズのコンピューターの問題で、7つの選挙区の結果が選挙区投票と不在者投票の両方で送られてきた。不在者投票としてだけ送られてくるべきだった」と、ハンティントンウッズ市のオークランド郡選挙担当ディレクター、ジョー・ロゼル氏は述べています。⁸

121. 今回のオークランド郡の票のひっくり返りは、両方とも民主党に有利なシステムエラーを反映しているだけでなく、管区の票は数えられるように送られ、再集計でエラーが発覚するまで二度数えられていたという点でも重要だが、管区の票は管区外で数えられるべきではなく、管区内で封印される必要がある。

C. ドミニオンの投票機と被告郡における広範な不正行為の法医学的証拠

122. ミシガン州は、最初にドミニオンシステムズのDemocracy Suite 4.14-Dと契約を締結し、その後、2017年1月27日頃にドミニオンシステムズのDemocracy Suite 5.0-Sを含む契約を締結し、根本的な修正を追加した。"ImageCast Precinctへのダイヤルアップおよびワイヤレス結果送信機能とDemocracy Suite EMS結果転送マネージャモジュールを使用した結果送信"

123. ペンシルバニア州との更新された契約では、ミシガン州の契約とは異なり、同じドミニオンのソフトウェアが、物理的なセキュリティを必要とする基準を定めています。Democracy Suite 5.5Aのコンポーネントは、接続されているすべてのデバイスが認証された投票システムのコンポーネントであるスタンドアロンのローカルエリア有線ネットワーク構成の場合を除き、インターネットを含むいかなるモデムまたはネットワークインターフェースにも常時接続されてはならない。41 (条件C)。

124. ミシガン州とドミニオンの投票システムとの契約 民主主義パッケージ

⁸Detroit Free Press, <https://www.freep.com/story/news/local/michigan/oakland/2020/11/06/oakland-county-election-2020-race-results/6184186002/>

安全性とセキュリティについて説明する言語が含まれています。これは、一部で潜在的な違反のリスクが明確になりますどこでキーが失われることができます彼らはユニットへの完全なアクセスを提供するという事実にもかかわらず、それは電子アクセスがユニットに制御を提供することは明らかであるが、結果を変更する能力は、オブザーバーの欠如と組み合わせて、ミス、または詐欺の不在のパターンの一部となるセキュリティの欠如を作成します。

ImageCastタブレットのロックは、iButtonセキュリティキーで解除されます。

- ソフトウェアのバージョンを認証する（改ざんされていない認証済みバージョンであることを確認する）
- 選挙中に投票用紙を処理している間に、選挙ファイルを復号化する
- 選挙中に結果ファイルを暗号化
- ユニットへのアクセス制御を行う

iButton

のセキュリティキーを紛失することが予想されますので、同じタブレット用に作成された代替キーであれば、ユニットは完全に動作するようになります。⁹

125. 2019年12月下旬には、3人の上院議員、ウォーレン、クロブチャー、ワイドンとハウスメンバーのマークPocanwroteは、彼らの'*specialized concerns that secretive & "trouble - plagued companies"*' have long skimmed on security in favor of convenience, "彼らはどのように3つの大規模なベンダー - Election Systems & Software, Dominion Voting Systems, & Hart InterCivic - 集合的に米国内のすべての有権者の90%以上のための投票を容易にする投票機&ソフトウェアを提供する投票機&ソフトウェアを説明する文脈で、彼らの'*specialized concerns that secretive & "trouble - plagued companies"*'S."

126. 上記のようなDominion Democracy Suiteのリスクの証拠として、同じDominion Democracy

Suiteは、2020年1月24日に、効率性と正確性の証拠が不足していることを具体的に理由に、国務長官からテキサス州での認証を拒否されました。

⁹ ミシガン州企業調達、ミシガン州と Dominion Voting Systems Inc.間の契約番号071B770017の契約通知（¶2.6.2）（以下「Dominion Michigan契約」）を参照のこと。

不正行為や不正操作に対する脆弱性が確認されています。¹⁰

D. "Red Flags" in Dominion's Michigan Results for 2020 General Election Dominion Manipulated Election Results Demonstrate Dominion Manipulated Election Results, and that the Number of Illegal Votes Is Nearly Twofold as Great of Biden's Purported Margined of Victory.

127. Russell James Ramsland, Jr. "Ramsland Affidavit" (以下「Ramsland Affidavit」)¹¹は、ドミニオンの2020年ミシガン州選挙の結果に見られるいくつかの「レッドフラッグ」と、より一般的なシステムアーキテクチャの欠陥を分析し、ドミニオンが選挙結果を操作したと結論づけています。ドミニオンが選挙結果を操作したことにより、被告は、上記のセクションで述べた違反の数々を超えて、さらなる不正投票行為に関与することが可能となった。

II.AからセクションII.Cまで。

1. アントリム郡の「不具合」は「孤立したエラー」ではなく、他の郡に影響を与えた可能性がある。

128. 第一の赤旗は、ミシガン州アントリム郡の「グリッチ」で、トランプ氏の投票用紙6000枚がバイデン氏にすり替わったことであり、これは手作業での再集計でしか発見できなかった。パラグラフ94参照。この「不具合」は後にDominion社とAntrim Country社の「事務的なミス」に起因するとされたが、これはおそらく、「不具合」として正しく認識された場合、「Dominion社の関係者によると、システムは『再認証』されなければならない」からである。これは行われなかった。Exh. 104, Ramsland Aff. at ¶10. Ramsland氏は、「問題は、更新ファイルがシステムの投票用紙バーコードの生成と読み取り部分を適切に同期させていなかった不具合が原因で発生した可能性が高い」とし、懐疑的である。という理由からです。さらに、このような不具合は

10

投票システム審査官から選挙局長への2019年2月15日のテキサス州の分析を参照のこと（強調）

11

ラムズランド宣誓供述書および添付の履歴書に詳述されているように、ラムズランド氏は、サイバーセキュリティ、選挙セキュリティのためのネットワークのOSINTおよびPENテスト、および電子投票システムの改ざんによる選挙の不正行為の検出を専門とする会社であるAllied Security Operations Group, LLC（以下「ASOG」）の経営チームのメンバーである。

"これは、「投票用紙のアップロード全体が集計バッチでゼロとして読み込まれる原因となるため、「孤立したエラー」であり、私たちはまた、データで起こっていることを観察しました（仮投票は適切に受け入れられましたが、実際の投票用紙は拒否されていました（ゼロアウトおよび/または変更されていました（反転））。同氏は次のように述べている。したがって、ラムスランド氏は、Dominionを使用している他のミシガン州の郡も「同じ問題を抱えている可能性がある」と結論付けている。同氏は次のように結論づけています。

2.生データ中の端数投票数は、「順位付き選択投票アルゴリズム」による投票操作を強く示唆している

129. Ramsland氏の分析によると、**10進数ではなく投票数が記載されている**生データは、ドミニオンが「加法」または「順位付き選択投票」アルゴリズム（またはドミニオンのユーザーガイドでは「RCV法」と呼ばれている）を使用して投票を操作したことを示す、彼の専門的な見解に基づく非常に信憑性の高い証拠を提供しています。

¹² ¶12.12を参照のこと。ラムスランド氏は、このデータの例を以下に示す。

- ドミニオンのニュースリリースへの直接フィード」からの引用
- 下の表を参照してください。下の表を参照してください。

態様	タイムスタンプ	胚性 幹細胞	トラ ンプ	バイデ ン	テレビ	ビーブイ
ミシガン	2020-11-04T06:54:48Z	64	0.534	0.448	1925865.66	1615707.52
ミシガン	2020-11-04T06:56:47Z	64	0.534	0.448	1930247.664	1619383.808
ミシガン	2020-11-04T06:58:47Z	64	0.534	0.448	1931413.386	1620361.792
ミシガン	2020-11-04T07:00:37Z	64	0.533	0.45	1941758.975	1639383.75
ミシガン	2020-11-04T07:01:46Z	64	0.533	0.45	1945297.562	1642371.3
ミシガン	2020-11-04T07:03:17Z	65	0.533	0.45	1948885.185	1645400.25

130. ラムブランド氏は、RCVアルゴリズムがどのように実装されるのか、また、ドミニオン社がミシガン州の票を操作するために、整数ではなく小数点以下の小数

を用いた小数点以下の投票数を使用することの意義について説明している。

¹²*id.* を参照のこと。(Democracy Suite EMS Results Tally and Reporting User Guide, Chapter 11, Settings 11.2.2.の部分的に「RCV METHOD: これは勝者を選出するためにRCV投票を集計する特定の方法を選択します」と記載されていることを引用)。

例えば、白紙の投票用紙をシステムに入力して「書込票」として扱うことができる。そして、オペレータは、候補者間の書き込みの割り当てを希望に応じて入力することができます。最終的な結果は、その後、実際の投票ではなく、アルゴリズムが計算で得た「ポイント」に基づいて勝者を表彰します。小数点以下の桁数を含む生の投票データを観測したという事実は、これが実際に行われたことを強く示唆しています。そうでなければ、投票は整数のみで表現されることとなります。以下は、実際に計算された投票数を小数点以下の数字で表示したドミニオンのダイレクトフィードからの抜粋です。ID.

3.Strong Evidence That Dominion Shifted Votes from Trump to Biden.

131. ラムスランド氏が確認した3つ目の赤旗は、投票数の集計が増えるにつれて2つの主要政党候補の間で劇的に票が入れ替わったこと、さらに重要なのは、ウェイン郡や他のミシガン州の選挙当局者がカウントを停止したと思われる2020年11月4日の午前2時以降の前後での投票率の変化だ。

集計された有権者の投票率が約83%に達するまで、トランプ氏はすべての投票ポイントの55%から60%の間で概ね勝利していた。その後、午前2時に集計が終了した後、状況は劇的に逆転し、集計が停止したと思われた直後に不可能なスパイクの連続から始まった。Id.

132. ドミニオンがこの計画を実行したと思われる手段は、バイデンのためにすべて、またはほぼすべてが投じられた白紙投票を使用することです。

このようにバイデン氏のためだけに投じられた数回のスパイクは、ドミニオンシステムでは、書き込みインのようなファイルに白紙の投票用紙のバッチをあらかじめロードしておき、システムのオペレータが利用できるオーバーライド手順（書き込みインの投票用紙を投じるための）を使って、すべてバイデン氏のために投じれば、簡単に発生する可能性があります。このような極端な逆転現象は、上記のパラグラフ11で説明した投票数と投票者数が一致することの不可能性と同様に、統計的に説明するのがほぼ困難な現象である。同上。

4.11月4日のウェイン郡と他のミシガン郡の投票用紙の廃棄は

「物理的に不可能」でした

**なぜならそれら4つの郡の機械が数えたり処理したよりも
多くの投票用紙があったからです**

133. ラムスランド氏らのチームは、11月4日の早朝にミシガン州の4郡（ウェイ

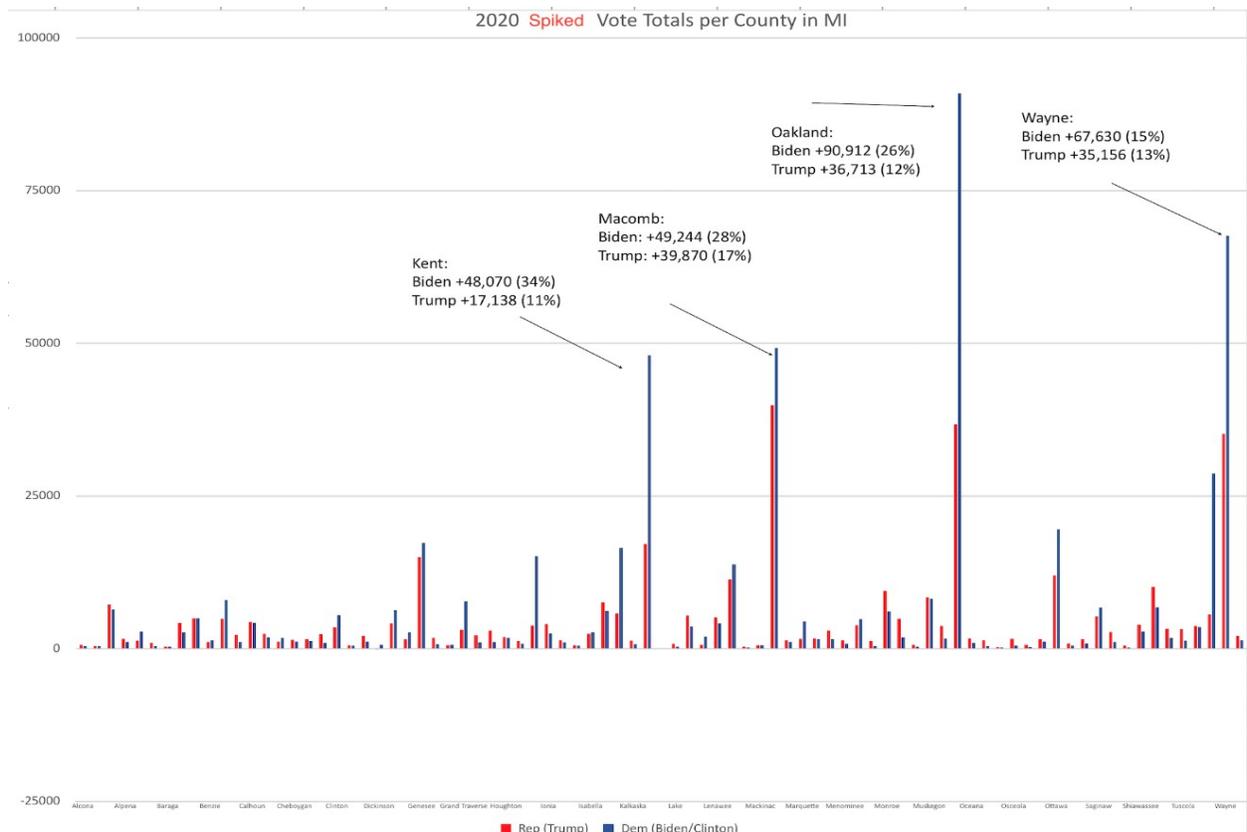
ン、オークランド、マコンブ、ケント) の計384,733票が2時間38分で突然注入されたと分析した (最初の投票用紙の投棄も含まれていたはずだ) 。

に記載されている) とし、「基準となる

4

箇所(境内・町)で利用可能な機器を考えれば、不可能である」と結論付けた。14
である。

134. 具体的には、ラムスランド氏は、その期間中に「94,867
票が処理可能な最大の投票数」と計算し、「[t]289,866 票が
4
つの管区/町で処理可能な時間内に、システムの容量を超えて処理された」としている。
。同氏は次のように結論づけている。ラムスランド氏は、「スパイクの存在が文書化さ
れていることは、システムのオペレータによる手動調整(上記のパラグラフ12を参照)
または外部からの攻撃を強く示唆している」と結論付けている。と述べている。ラムス
ランド氏が分析したウェイン郡、オークランド郡、マコンブ郡、ケント郡を含むミシガ
ン州の全郡の投票総数を下の図に示した。



5. ドミニオンに帰属する不正投票の数は、ミシガン州でバイデンが主張したマージンのほぼ2倍である。

135. ラムスランド氏は、後述する赤旗と統計的異常の分析に基づいて、次のように結論づけている。

これらの統計的な異常と不可解さから、ミシガン州とウェイン郡の投票数、特に大統領候補者の投票数には、少なくとも289,866票の不正投票が含まれており、これは無視されなければならないという結論が、専門家としての合理的な確信をもって導き出された。

バイデン氏の現在の推定勝率が約15万4,000票であることを考えると、ドミニオン社の不正・違法行為に起因する不正投票数は、それ自体で（セクションIIで説明した違法行為による数万～数十万票の不正投票を考慮しない場合）、ミシガン州でのバイデン氏の現在の推定優勢の約2倍になります。したがって、ラムスランド氏の宣誓供述書だけで、本法廷は要求された救済を認めるに足る十分な根拠を提供している。

E. ドミニオンの欠陥の追加の独立した調査結果。

136. ミスがないことを反映して、事件のこのパターンをさらに支持し、原告はそれ以来、ドミニオンシステムの "不具合" -
トランプ氏を傷つけ、バイデン氏を助けるという均一の効果を持っている -
が広く報道され、独立した専門家の分析によって確認されていることを知っている。

1. 中央演算子は、投票を削除、破棄、または操作することができます。

137. 原告はまた、Dominion Voting Systems、Smartmatic、およびVenezuelaおよびPhilippinesで使用された投票システムとの関連についても知っている。

- a. ドミニオン投票はまた、不正行為につながるエラーのパターンをあわてて否定することで自身を矛盾させている。例えば、ドミニオンの投票システムの機械は、シャープペンを含むこれらの器具をすべて読み取ることができます <https://www.dominionvoting.com/>。

- b. しかし、Dominion VotingのDemocracy Suiteのミシガン州との契約では、具体的に要求されています。

ブラックインクブラックインク（またはトナー）は、高密度、不透明、光速、恒久的でなければならず、紙ベースの上の反射密度（ログ）が測定された最小1.2でなければなりません。¹³

138. ネットワークと情報のサイバーセキュリティの専門家であるアフィアンは、宣誓証言の中で、Dominion Voting Systems Democracyソフトウェアのユーザーマニュアルを研究した後、スキャンした投票用紙の情報がDominionのソフトウェアシステム内で追跡できることを知ったと説明しています。

(a) 大量の投票用紙のスキャンおよび集計が開始されると、「ImageCast Central」ワークステーションのオペレータは、スキャナのフィードトレイに投票用紙のバッチをロードし、ソフトウェアメニュー内のスキャン手順を開始する。その後、「ImageCast Central」ソフトウェアアプリケーションがリアルタイムで投票を集計している間に、スキャナはフィードトレイに読み込まれた投票用紙のスキャンを開始します。スキャンされた投票用紙に関する情報は、「ImageCast Central」ソフトウェアアプリケーション内で追跡することができます。(Exh.Aff. of Watkins , at par.11参照)。

139. アフィアンはさらに、中央オペレーターが投票のバッチを削除したり、破棄したりすることができることを説明しています。"スキャナのフィードトレイに読み込まれたすべての投票用紙がスキャナを通過した後、「ImageCast Central」のオペレータは、トレイから投票用紙を取り出し、スキャンメニュー ... で「バッチを受け入れる」または「バッチを破棄する」のいずれかのオプションを持つことになる。"Id. at ¶ 12.

140. Affiant further は、ユーザーマニュアルは、システムがすべての投票を見つけるために設定されるしきい値の設定を可能にすることを明らかにすることを証言し、投票が行く場所の裁量決定のための「問題の投票」としてマークされる。

"投票プロセスの間、有権者は筆記用具を使用して投票用紙に楕円形のマークを付けます。スキャンプロセスの間、"ImageCast

Central"ソフトウェアは、投票者がオーバルに何パーセントの割合でマークを記入したかを検出します。ドミノオンのお客様は、有効な投票とみなされるために、オーバルがマークで覆われている必要がある閾値を決定します。顧客が設定した特定のしきい値を満たしていない余白マークがある投票用紙は、「問題のある投票用紙」とみなされ、「NotCastImages」という名前のフォルダに保存されることがあります。楕円形のカバレッジしきい値設定を創造的に調整することで、しきい値を設定することが可能になります。

¹³ 契約書# 071B770017のExh.8, par.契約番号071B770017の2.6.2を参照のこと。

フォルダに移動するだけで、スキャンした投票用紙のすべての画像を見ることが出来ます。ImageCast Central
 ワークステーションの管理者は、標準の「Windows
 ファイルエクスプローラ」を使用して、「問題のある投票用紙」の投票用
 紙スキャンを保持している「NotCastImages」フォルダに移動するだけで
 、「問題のある投票用紙」と判断されたスキャンされた投票用紙のすべて
 の画像を表示することが出来ます。ImageCast
 Central」ワークステーションの管理者は、Windows 10
 Proオペレーティングシステムが提供する標準のWindows削除およびごみ
 箱機能を使用するだけで、「NotCastImages」フォルダ内の個々の投票用
 紙スキャンを表示して削除することが出来ます。

¶13-14で定義されています。

141. アフィアンはさらに、結果フォルダで承認された選択された投票用紙のコ
 ピーがフラッシュメモリカードに作られたときにシステムの脆弱性を説明しています。
 そして、それはWindowsコンピュータに接続されていることを述べています。

ImageCast Central」ワークステーションの管理者が、Windows 10
 Proオペレーティングシステムが提供する標準的なWindowsの削除および
 ごみ箱機能を使用するだけで、「NotCastImages」フォルダ内の個々の投
 票スキャンを閲覧および削除することが可能です。...
 アップロードプロセスは、投票集計を含む"結果"フォルダを"Windows 10
 Pro"マシンに接続されたフラッシュメモリカードにコピーするだけの簡単
 なものです。コピープロセスは、ユビキタスな"Windowsファイルエクス
 プローラ"内の標準的なドラッグ&ドロップまたはコピー&ペーストメカ
 ニズムを使用しています。単純な手順ではありますが、このプロセスはエ
 ラーが発生しやすく、悪意のある管理者には非常に脆弱です。

14および15に記載されている。14と15で。

2. ドミノン - 意図的に - 連邦選挙および投票記録の保持要件に違反しています。

142. ドミノンシステムが独自の設計で導入されたことは、記録を保存して保
 持するという要件に関する連邦法の意図に反しており、そのような選挙での投票に必要
 なすべての記録の保存が明確に要求されていた。

F. §
20701.選挙管理者による記録および書類の保持および保存、保管者

への預託、違反の罰則

すべての選挙管理官は、プエルトリコ連邦の大統領、副大統領、大統領選挙人、上院議員、下院議員、または常駐委員の候補者がいる総選挙、特別選挙、または小選挙の日から 22
カ月以内に、これを保持し、保存しなければならない。

ただし、法律で要求された場合には、これらの記録および書類は他の選挙管理人に引き渡すことができ、また、州またはプエルトリコ連邦がこれらの記録および書類を指定された場所に保管し保存する保管人を指定した場合には、これらの記録および書類はその保管人に寄託することができ、寄託された記録または書類を保管し保存する義務は、その保管人にある。選挙の役員または管理人が故意に本項に従わなかった場合、1,000ドル以下の罰金または1年以下の懲役、またはその両方を科されるものとする。

143. 2016年のペン・ウォートンの調査では、「有権者と政府の代表者は、しばしば注目度の高い投票問題のニュースに促され、投票プロセスの信頼性と完全性についても懸念を示し、利便性を向上させるためにラップトップやタブレットなどの現代技術の利用を求める声が高まっている」と結論づけている。

144. 上記のようなDominion Democracy Suiteのリスクの証拠として、同じDominion Democracy Suiteは、2020年1月24日に、効率性と正確性の証拠がなく、詐欺や不正操作から安全であることを具体的に理由に、テキサス州の長官から認証を拒否されました。¹⁴

3. ドミニオンのハッキングに対する脆弱性。

145. 原告は、ドミニオンシステムの「不具合」が、トランプ氏を傷つけ、バイデン氏を助けるという一様な効果を持っていることを知って以来、広く報道され、独立した専門家の分析によって確認されている。

146. 原告は、専門家や事実関係の証人を通じて、そのことを示すことができます。

A. 大規模なエンドユーザーの脆弱性

142020年1月24日、国務長官室選挙部によるDominion Voting Systems Democracy Suite 5.5-A Elections Divisionのレビュー報告書 (Exh.X) を参照。

- (1) 地上のユーザーはマシンとソフトウェアの完全な管理者権限を持っています。ドミニオンのシステムは、脆弱性を容易にし、選ばれた少数の者がどの選挙でどの票がカウントされるかを決定できるように設計されています。作業員は投票所から集票所に投票データを移動させ、正しいフォルダに入力する役割を担っていた。ペンの滴りや出血などの異常はカウントされず、投票所の作業員に渡されて分析され、カウントすべきかどうか判断される。これは、不適切な投票の裁定のための大規模な機会を作り出します。(宣誓人ワトキンスのためのExh.を参照してください)。
- (2) 宣誓証言の中で、宣誓証言者の証人（名前は安全上の理由で編集されています¹⁵）は、彼はベネズエラ大統領の国家保安警備隊に選ばれ、選挙の投票操作を目的としたスマートマティックの作成を目撃したと説明しています。

"私は、ベネズエラ政府の指導者が権力を得て維持するために、国政選挙や地方選挙の投票集計を操作し、それらの選挙の勝者を選ぶことを可能にする、洗練された電子投票システムの作成と運用を目撃していました。重要なことに、私はスマートマティックとして知られる企業とベネズエラ政府との陰謀の指導者との間の陰謀の中で、電子投票システムの作成と操作を直接目撃しました。この陰謀には、特にウゴ・チャベス・フリラス大統領、ホルヘ・ロドリゲスという全国選挙管理委員会の責任者、そしてスマートマティック社の主要人物、代表者、職員が関与しており、その中には...この陰謀の目的は、ベネズエラ政府の支配権を維持するために、選挙での投票を、ベネズエラ政府を動かしている人物に対する反対票から、彼らに有利な票に変えることができる投票システムを作成し、運用することでした。

(Exh. 14, pars. 6, 9, 10 参照)。

147. 文書化または報告されている問題のシステムの具体的な脆弱性には、以下のようなものがあります。

- A. バーコードは、有権者の投票を上書きすることができます。カリフォルニア大学バークレー校のある研究が示すように、「[ドミニオンの投票システムを含む]これらの3つのマシンのすべてにおいて、投票用紙のマーキングプリンタは、マークされた投票用紙を添付された投票箱に投函するメカニズムと同じ紙のパス内にあります。これは非常に深刻なセキュリティ上の脆弱性を開きます。投票機は、有権者が最後に紙を見た後に紙の投票用紙を作成して（投票を追加したり、既にケースに入っている投票を台無しにしたりするために）、そのマークのついた投票用紙を投票箱に投函することができます。

¹⁵¹⁵アフィリエイトの名前を裁判所にカメラで出して、その情報の封印の申し立てをする。

検知の可能性がなくても"(Ex.参照)¹⁶

- B. 投票機は
明らかにインターネットにアクセス可能なノートパソコンを使ってインターネットに接続することができた。1台のノートパソコンがインターネットに接続された場合、管区全体が危険にさらされることとなります。
- C. "我々は...少なくともいくつかの管轄区域がシステムがオンラインであることを認識していないことを発見しました"と、他の9人と調査を実施した独立系セキュリティコンサルタントのケビン・スコグランド氏は述べています。バイス。2019年8月17
- D. 2006年10月6日 - Carolyn Maloney 下院議員は、Henry Paulson 財務長官に対し、Smartmaticの海外所有権とベネズエラとの関係に基づいた調査を行うよう要請した。(Ex.参照)。
- E. マローニー下院議員は、「Smartmaticが外国人所有であり、セコイアを買収したことは議論の余地がない」と書いています... Smartmaticは現在、ベネズエラの実業家であるAntonio MugicaがSmartmaticの支配権を持っていることを認めています。同社は他のすべてのSmartmaticの所有者が誰であることを明らかにしていませんでした。
- F. ドミニオンは、不正行為の疑惑をめぐって使用していた複数の子会社と「トラブルに巻き込まれた」。英AccessWireが発表したレポートによると、子会社の1つは「過去10年にわたって米国市場で重要な役割を果たしてきた」Smartmatic社だという。
- G. Smartmaticの「不具合」をめぐると訴訟は、2010年と2013年のフィリピンの中間選挙に影響を与えたと主張しており、不正行為や不正行為の疑いが浮上しています。マシンに使用されているソースコードの独立したレビューにより複数の問題が発見され、「Smartmaticが提供するソフトウェアのインベントリは不十分であり、ソフトウェアの信頼性に疑問が生じる」と結論づけられたとABS-CBNは報じています。
- H. ドミニオンは、Sequoia Voting SystemsとPremier Election Solutions（旧Dieboldの一部で、2009年にES&SにPremierを売却したが、独占禁止法の問題でES&SがPremierを売却せざるを得なくなり、その後Dominionに買収された）を買収した。この地図は2016年の投票機データを示しています。つまり、これらのデータは買収時の地理的集計を反映したものではありません。

¹⁶Ballot Marking Devices (BMDs) Cannot assure of Voters of Voters, Andrew W. Appel, Richard T. DeMello, University of California, Berkeley, 12/27/2019.

¹⁷<https://www.vice.com/en/article/3kxzk9/exclusive-critical-us-election-systems>
置き去りにされている

否認

むしろ、現在Dominionの市場シェアの下に落ちているSequoiaやPremier/Dieboldのブランドを保持している機械の方が良いのではないのでしょうか。(The Business of Voting, Penn Wharton, Caufield, p. 16)。

- I. ドミニオン社は2009年にスマートマティック社と契約を結び、2010年のフィリピン選挙で使用されたPCOSマシン（光学式スキャナー）をスマートマティック社に提供しました。フィリピンでの最初の選挙の自動化は、国際社会からも、自動化に対する批判者からも歓迎されました。結果の送信は、投票が終了してから4時間後には90%の票に達し、フィリピン人は選挙日に誰が新大統領になるかを初めて知ることができました。現地の選挙法の要件に従い、Smartmatic と Dominion は、選挙前に投票機のソースコードを提供し、独立して検証できるようにすることを求められました。18
- J. 2019年12月下旬には、3人の民主党上院議員、ウォーレン、クロブチャー、ワイデン、下院議員マーク・ポカンは、彼らがどのように3つの大きなベンダーが投票機システムを説明するかという文脈で、「秘密主義&「トラブルに悩まされる企業」が「利便性を優先してセキュリティに長い間手を抜いてきた」という彼らの「こだわりの懸念」について書いています - 選挙システム&.Software、Dominion Voting Systems、Hart InterCivicの3つの大手ベンダーが、米国内の有権者の90%以上に投票を促す投票機とソフトウェアを提供していることをまとめて説明しています。S.”(Exh.参照、上院議員の書簡の添付コピー)。
- K. ロン・ワイデン上院議員（オレゴン州）は、今回の調査結果について、「民主主義を守る事よりも、利益を得る事を優先している選挙管理業者を非難するものである」と述べました。また、“重要なサイバーセキュリティの決定は、郡の選挙事務所に完全に任せるべきであるという考え方の非難であり、その多くはサイバーセキュリティの専門家を一人も雇っていない。”副2019.8月19日

148. ジョージア州連邦地方裁判所で係争中の訴訟の専門家証人であるHa

rri

Hurstiは、2020年8月24日に提出された宣言書により、他の事実の中で、急性のセキュリティ脆弱性について具体的に証言しています（別紙を参照してください）。

¹⁸LONDON, ENGLAND / ACCESSWIRE / August 10, 2017, 米国の投票技術企業- 彼らの歴史と現在の貢献

¹⁹<https://www.vice.com/en/article/3kxzk9/exclusive-critical-us-election-systems->

否認してネットで晒されっぱなし

“彼が証言した、または発見したものである。

- A. "手書きの紙の投票用紙にどの票をカウントするかを決定するために採用されているスキャナと集計ソフトの設定が、明らかに意図した票をカウントする原因となっている可能性が高い"
「フルトン郡の投票システムは、セキュリティリスクを極端に高める方法で運用されている」 「投票者が BMD
で印刷された投票用紙を確認していないため、BMD
で作成された結果が信頼できない監査証跡のために監査不能となっている」 「投票者が BMD
で印刷された投票用紙を確認していないため、BMD
で作成された結果が信頼できない監査証跡のために監査不能となっている」一部の郡では、50%以上の投票者の選択が投票所の作業員に見えていました。ドミニオン社の従業員はEMSサーバーをほぼ独占的に管理している。"私の専門的な意見としては、フルトン郡や他の郡でもドミニオンの職員が果たしている役割は、ジョージア州の投票システムのセキュリティリスクを評価する際に、高いリスク要因であると考えられるべきである」と述べた。Hursti宣言パラグラフ26参照。
- B. ジョージア・ドミニオン社のシステム・ラップトップにビデオゲームのダウンロードが見つかり、そのコンピュータ上で複数のWindowsアップデートが行われたことを示唆しています。
- C. リモートアクセスとリモートトラブルシューティングの証拠がありますが、これは重大なセキュリティ上の問題を示唆しています。
- D. 認定された識別された脆弱性は、"極端なセキュリティリスク"と見なされるべきです。
- E. 物理的な境界線の外のシステムを制御し、サイト外の第三者との場所の制御を転送した証拠があります。
- F. 先日の選挙では、投票の集計情報が記載されたUSBドライブが投票監視員の目の前から取り除かれることが観測されました。

1. Hurstiは、同宣言の1. 中で述べている。

"上記のセキュリティ上のリスク、すなわち、オペレーティングシステムのリスク、コンピュータのハード化の失敗、オペレーティングシステム上で直接操作を行うこと、メモ리카ードの管理の甘さ、手順の欠如、リモートアクセスの可能性は、極端であり、投票システムからの集計や報告書の出力の信頼性を破壊するものである。" (Hursti宣言パラグラフ49参照)。

149. ミシガン州のDominion-Democracy

Suite投票システムに信頼性を与えるために、オープンで透明性のあるプロセスに従事するのではなく、ミシガン州の選挙法と連邦法に直接違反して、これらの投票の受領、レビュー、開票、集計の間にプロセスが隠されていました。

150. 最後に、元米軍情報部の専門家によるDominionのソフトウェアシステムの分析によると、システムとソフトウェアはアクセス可能であり、イランや中国などの不正な行為者によって確実に侵害されていたと結論づけています。不正な行為者と敵対的な外国の影響力に接続されたサーバーや従業員を使用し、簡単に発見できる多数の漏洩した資格情報を組み合わせることで、Dominionは外国の敵対者にデータへのアクセスを許可し、2020年の直近の選挙を含む選挙を監視して操作するために、そのインフラへのアクセスを意図的に提供していたのです。例題105、スパイダー宣言を参照してください。

4.スマホや敵対的な外国政府やアンチファなどの国内グループとのドミニオンコネクション。

151. また、原告は、Smartmaticの法人化と、セルビアを含む外国とのつながりを証明する経歴を持つ発明者、特にその特定された発明者を示すことができます。

申請者 SMARTMATIC, CORP.

発明者リノ・イグレスィアス、ロジャー・ピナテ、アントニオ・ムギカ、ポール・バビック、ジェフリー・ナベダ、ダニー・ファリーナ、ロドリゴ・メネス、サルバドール・ポンティチェリ、ジゼラ・ゴンカルベス、イレム・カルーソ²⁰

152. 別のアフィアンの証人は、ベネズエラで選挙に関係する公的な立場にいた彼女は、Chavez大統領の罷免を阻止するための請願書の操作を目撃し、抗議したために略式に解雇されたと証言しています。彼女は、このような操作に対する電子投票システムとスマートマティカの脆弱性について説明しています。(Exh. , Anna Mercedes Diaz Cardozoを参照)。

153. また、原告は、2010年にエリック・クーマー氏が米国エンジニアリング担当副社長としてドミノオンに入社したことをいくつかの報道で知っています。彼の経歴によると

20<https://patents.justia.com/assignee/smartmatic-corp>

Coomerはカリフォルニア大学バークレー校を卒業し、核物理学の博士号を取得しました。エリック・クーマーはその後、戦略とセキュリティの投票システム担当役員に昇進しましたが、ジョー・オルトマンが記者として国内のテロ組織ANTIFA<に潜入し、エリック・クーマーが「トランプ大統領は選挙に勝てないから心配するな、俺たちはそれを修正したんだ」と表現している様子を記録したことを明らかにした後、クーマーはドミニオンの役員から外されました。 - また、トランプ大統領を脅迫するような暴力を含むツイッターの投稿もありました。(エリック・クーマーの録音とツイートのコピーを含む2020年11月13日付けのミシェル・マルキンとのジョー・オルトマンのインタビューを参照)。²¹

154. まとめると、上記のように、多くの独立した理由から、ジョー・バイデンがドナルド・トランプ大統領よりも154,180票多い票を獲得したと結論付けたミシガン州の認定選挙結果は、脇に置かれなければならない。

カウント I

被告は選挙および選挙人条項および合衆国法典第42条第1983条に違反した。

155. 原告は、前記各項をあたかも本明細書に全面的に記載されているかのように、すべての前記各項を主張する。

156. 選挙人条項は、「各州は、立法府が指示する方法で、大統領のための「選挙人の数」を任命しなければならない」と規定している。同様に、米国憲法の選挙条項は、「上院議員および下院議員の選挙の時期、場所、および方法は、各州の立法府が各州で定めるものとする」と述べている。米国憲法第1条第4項、cl.§4, cl.1（強調表示）。

157. 立法府は、「法律を制定する代表機関」である。

²¹

<https://www.youtube.com/watch?v=dh1X4s9HuLo&fbclid=IwAR2EaJc1M9RT3DaUraAjsycM>

0uPKB3uM_MhH6SMGrwNyJ3vNmIcTsHxF4

人々"スマイリー285

U.S.

at

193.したがって、議会および大統領選挙の規制は、「州が立法制定のために定めた方法に従わなければならない」。367; *Ariz.State Legislature v. Ariz.州議会 v. Ariz.Indep. Redistricting Comm'n*, 135 S. Ct. 2652, 2668 (2015)も参照のこと。

158. 被告はミシガン州立法府の一員ではなく、立法権を行使することはできない。合衆国憲法はミシガン州立法府に大統領と下院の選挙の開催時間、場所、方法を設定する権限を留保しているため、郡の選挙管理委員会と州執行役員にはその権限を一方的に行使する権限はなく、ましてや現行法に抵触する方法で選挙を開催する権限はない。被告は立法府ではなく、ミシガン州選挙法の要件から逸脱した一方的な決定は、アメリカ合衆国憲法の選挙人・選挙人条項に違反する。

159. 多くの求婚者は、被告がミシガン州議会によって制定されたミシガン州選挙法典（MCL 168.730-738条）の要件に従わなかったことを証言した。これは、すべての、そして合法的に投じられた投票用紙のみが数えられ、選挙の結果が合法的な投票用紙を投じる資格のある有権者によって正直かつ公正に決定されることを保証するために、党派的な選挙挑戦者の権利に関する透明性と説明責任を提供することに関連している。セクションIIで詳述されているように、これらの要件の多くは、完全に無視されているか、または共和党員の投票監視員に差別的な方法で適用されていた。具体的には、選挙管理者は以下のような方法でミシガン州の選挙法に違反した。(a)

MCL第168.730条および第168.733条を無視または違反し、選挙の挑戦者が投票

用紙の集計および処理を監視するために有意義なアクセスを持つことを要求した（前掲パラグラフ59-75参照）。

(c)

ミシガン州選挙法に明らかに違反した違法な二重投票、不適格な投票用紙の数え方、署名や消印の確認を怠ったこと、その他いくつかの行為（場合によっては監督官やウェイン郡職員の明示的な指示）。上段落 87-98 を参照のこと。

160. 原告は法律上の適切な救済手段を持たず、ここで要求された差止命令による救済が認められない限り、深刻で取り返しのつかない損害を被ることになる。被告は、州法に基づいて選挙条項に違反する行為を行っており、また、差し止められない限り、州法に基づいて行動する予定である。

161. したがって、2020年11月3日に行われる大統領選挙の結果は脇に置いておかなければならない。

カウントII

ウィットマー知事、ベンソン長官および他の被告は合衆国憲法修正第14条に違反しています。修正第14条に違反した。第14条、42 U.S.C.第1983条

均等保護の否認

選挙の監視及び監視に係る規則の無効制定

162. 原告は、本訴の各前段落を参照し、参照することにより、本訴の各段落を引用し、同様のことが本訴においても繰り返されているかのように引用し、これを組み入れている。

163. 合衆国憲法修正第14条は、「いかなる国家も、法の正当な手続きなしに、いかなる人の生命、自由、財産を奪ってはならず、また、法の平等な保護を管轄内のいかなる人にも否定してはならない」と規定しています。ブッシュ」も参照

v. Gore, 531 U.S. 98, 104

(2000)(一度は平等な条件で投票する権利を認めたが、後になって恣意的かつ不平等な扱いを受けて、ある人の投票を評価してはならない)

の価値を超えて、他人の価値を超えて、他人の価値を超えて、他人の価値を超えて、他人の価値を超えて)。)Harper v. Virginia Board of Elections, 383 U.S. 663, 665

(1966)(一旦選挙権が有権者に付与されると、修正第14条の平等保護条項と矛盾するような線を引いてはならない)。裁判所は、平等な保護を確保するためには、その平等な適用を確保するための具体的な基準がないことに問題が内在すると判示している。ブッシュ 531 U.S. 106 (「このような繰り返しの状況に基づいて意図を判断するための統一的な規則を策定することは現実的であり、必要であると結論付けている」)。

164. 選挙法の平等な執行は、私たちの最も基本的で基本的な権利を守るために必要である。選挙権を含む基本的権利の行使に影響を与える法律については、平等な保護の要件が特に厳しく執行されます。

165. 2020年11月3日の総選挙を含むがこれに限定されないミシガン州で実施される州政府および連邦政府の選挙において、原告を含むがこれに限定されないすべての候補者、政党、および有権者は、すべての選挙区において選挙手続が適切に管理され、自由で公正かつ透明性のあるものであることを保証するために、各郡の選挙手続を観察および監視するために立ち会い、有意義なアクセスを持つことに既得権益を有している。

166. さらに、ミシガン州選挙法は、監視人と代表者を含むその規定を通じて、トランプ・キャンペーンを含む各郡のすべての候補者と政党が、選挙手続がすべての選挙区で適切に管理され、それ以外の場合は自由、公正、透明であることを確実にするために、選挙手続を監視し、監視するための有意

義なアクセス権を有することを保証する。 MCL § 168.730 .733(1)を参照のこと。さらに、ミシガン州選挙法は、以下のように処罰可能な重罪であると規定している。

ミシガン州法に記載されている活動を行っている挑戦者を脅したり脅迫したりした者は、最高で 2 年の州刑務所に入ることができます。MCL § 168.734(4)。被告は各郡の投票権を持つ市民をミシガン州の他の郡の市民と同じように扱う義務がある。

167. 上記のカウントIに記載されているように、被告はミシガン州選挙法の要件を遵守せず、それによって原告をはじめとするミシガン州の有権者や選挙人の合法的な投票用紙を希釈し、合衆国憲法が保障する平等保護に違反した。

168. 具体的には、被告はトランプ・キャンペーンの法の平等な保護と、ミシガン州の他の郡の市民が享受している選挙プロセスを監視・監視するための有意義なアクセス権を以下のような方法で否定した。(a)共和党の世論調査の挑戦者がTCFセンターへのアクセスを拒否したり、物理的に追い出したり、口実のある理由で締め出したりした。

(b)共和党の世論調査の監視者が投票用紙の処理、処理、計数を見る意味のあるアクセスを拒否したり、物理的にブロックしたりした。(c)

嫌がらせ、脅迫、言葉による侮辱、さらには共和党の投票挑戦者を物理的に排除するという体系的なパターンに従事していました。(e)

ここに記載されている違反に対する共和党員の異議申し立てを無視または記録することを拒否したこと、(f)共和党員の投票監視員が投票用紙の重複を観察したり、重複が正確かどうかを確認することを拒否したこと、(g)投票所での投票を含め、バイデンや他の民主党候補者に投票するように有権者に違法に指導したこと、(h)他のミシガン州、ウェイン郡、デトロイト市の職員（警察を含む）

と結託したこと。

民主党の世論調査員や活動家に上記の違反行為を行わせた。セクション II.A
パラグラフ 56-75 を参照のこと。

169. 被告はさらに、ウェイン郡およびデトロイト市の選挙作業員に、不適格な投票用紙を含む投票用紙の集計を可能にする方法で投票用紙を処理し、集計することを許可したという点で、ミシガン州の有権者の平等な保護の権利を侵害した。

(a)

2020年11月4日に、2回に分けて数万人の新しい投票用紙および/または新しい有権者をQVFに不正に追加し、そのすべてまたはほぼすべてがジョー・バイデン氏への投票であった。(b)

有権者情報を組織的に偽造し、新たな有権者を不正にQVFに追加したこと（特に、有権者の名前が見つからなかった場合、投票していない人物にQVFに既に登録されているランダムな名前を割り当て、これらの新たな有権者の生年月日を1900年1月1日と記録したこと）、(c)選挙日の午後8時以降に受け取った不在者投票用紙の日付を不正に変更したこと、(c)選挙日の午後8時以降に受け取った不在者投票用紙の日付を不正に変更したこと。(d)

トランプ氏や他の共和党候補者への投票を変更したり、(e)

「アンダー投票」に票を追加したり、「オーバー投票」から票を削除したり、(f)
) 不在者投票と直接投票した人による違法な二重投票を許可したり、(g)
不適格な票を複数回数えたり、多くの場合、複数回数えたりしていました。(h)
被告からの直接の指示に従って、署名のない、または署名と一致させようとしない、消印のない投票用紙を計数したこと、(i)

「汚損した」投票用紙を計数したこと、(j)

投票用紙の秘密保持要件を組織的に違反したこと、(k) TCF

センターの駐車場に到着した無担保の投票用紙を、密封された投票箱に入れず

、保管の連鎖もなく、封筒も入れずに、選挙日の午後 8

時以降に受け取ったこと、(c) 投票日の午後 8

時以降に投票用紙を受け取ったこと。(l)

死亡した有権者からの投票用紙の受け取りと集計 (m)

無人の遠隔投票所から回収された投票用紙の受け取りと集計

ボックスを使用している。セクションII.BおよびII.C、パラグラフ76～98を一般的に参照してください。

170. 原告は、これらの違法行為の一部がウェイン郡の選挙管理者の明示的な指示によるものであったことを確認する直接の目撃証言を得ている。(a)及び(b)に関して、Cushman弁護士は、選挙監督官Millerから、ウェイン郡書記官事務所が、2020年11月4日午後9時頃に到着した数千枚の投票用紙を、QVFに登録されていない有権者から手入力するように、また、これらの未登録有権者を1900年1月1日の生年月日でQVFに手入力するように、明示的に指示されていたことを彼に伝えたと言っている。GLJC 訴状第3出典D ¶14-17. (c)の不正な不在者投票の日付変更については、デトロイト市の選挙職員であるアフィアンツ・ジェイコブ氏は、「不在者投票の受領日を不適切に前倒しして...不在者投票が有効期限内に受領されたことを偽って示すように」監督者から指示されたと断言している。Id.B at ¶17.(h) (署名や消印のない投票用紙を受け取る) に関して、アフィアンツは、選挙職員がウェイン郡の選挙職員の明確な指示の下でそうしたと言っている。id.

171. ミシガン州の他の郡の選挙管理委員会は、候補者や政党の監視者や代表者（トランプ・キャンペーンの監視者や代表者を含むがこれに限定されない）に対して、上記のような制限や差別的な扱いを受けることなく、これらの郡の選挙管理委員会が事前投票や投票収集を行っている不在者投票や郵送投票を見るための適切なアクセスを提供していた。被告は、原告が被告によって事前投票され、投票が行われている不在者投票および郵送投票の実際の観察およ

び監視を行うことを意図的および／または恣意的かつ気まぐれに拒否し、原告から以下のような権利を奪った。

他の郡の市民が享受している州法の平等な保護。

172. 被告は、アメリカ合衆国憲法の平等保護条項で保障されている選挙手続きに立ち会い、実際に観察し、アクセスするという原告の権利を侵害するような行為を行っており、今後も州法に基づいて行為を続ける予定である。

173. 原告は、ベンソン長官に、ミシガン郡がミシガン郡の投票所および州の投票所委員会の行動を合理的な数の挑戦者が有意義に観察することを許可するよう指示すること、およびこれらの投票所委員会がミシガン州法に基づいてその義務と権限を行使することを要求する宣言的および差止命令的救済を求めている。

174. さらに、原告は、挑戦者が投票のプロセスと処理とカウントを意味を持って観察することを許可されていない限り、ミシガン州の郡の計数委員会によって処理された投票は、最終的な投票の集計に含めることができない、あるいはトランプからバイデンへと不法に切り替えられた投票は含まれないことを本法廷に命じるよう求めている。

175. 原告は法律上の適切な救済手段を持たず、ここで要求された宣言的および差止命令的救済が認められない限り、深刻で取り返しのつかない損害を被ることになる。実際、国民が代表者を選んだ選挙を無効にすることは、軽々しく行うべきではない抜本的な救済策であるが、その代わりに、選挙に異議を唱える者が明らかに以下のような場合に限って行われるべきである。

ミシガン州の法律では、選挙手続きの違反を立証し、その違反によって選挙結果が疑わしいものになったことを証明しています。ミシガン州の法律では、選挙手続きの完全性をチェックするための手段として、また市民の投票権と正確な投票数を確保するための手段として、訴訟を通じて選挙を争うことが認められています。

176. 前段落の救済要求に加えて、原告は、ウェイン郡および他のミシガン州選挙管理委員会に対し、以下の者による投票用紙の無効化を求める恒久的な差し止めを求める。(1)選挙日の午後8時の締め切り後にQVFに追加された有権者。(3) 署名や消印のない不在者投票や郵送投票用紙を受け取った者、(4) 郵便投票用紙を提出して直接投票した者が投じた投票用紙、(5) QVFに登録されていない有権者が投じた投票用紙で QVFに登録されている有権者の名前が割り当てられているもの、(6) 登録用紙の署名が投票用紙、封筒、有権者登録のチェックと一致していない有権者、(7) すべての「死票」を無効にするよう求める。セクション II.A-II.Cを参照のこと。

カウント三世

アメリカ合衆国憲法修正第14条Art.I § 4, cl. 1; Art.II, §1, cl.2;
第14条、42 U.S.C.第14条、42 U.S.C. 1983年

選挙権に関するデュー・プロセスの否認

177. 原告は、本訴の各前段落を参照し、参照することにより、本訴の各段落を引用し、同様のことが本訴においても繰り返されているかのように引用し、これを組み入れている。

178. 連邦政府が関与する州の選挙で投票する資格のある市民の権利

候補者は、アメリカ合衆国憲法修正第 14 条の下で基本的権利として認められている。*Harper*, 383 U.S. at 665.*Reynolds*, 377 U.S. at 554 (修正第14条は、「州の選挙でも連邦選挙でも、資格のあるすべての市民が投票する権利」を保護している)も参照してください。実際、*Slaughter-House Cases*, 83 U.S. 36 (1873)以来、合衆国最高裁は、修正第14条の特権または免除条項が、連邦市民の特定の権利を州の干渉から保護するものであると主張してきた。また、米国では、連邦市民の権利を保護するために、連邦議会の議員を直接選挙する市民の権利を含む、州の干渉を受ける特定の権利を保護するとしている。また、*オレゴン州対ミッチェル*, 400 U.S.

112, 148-49 (1970) (*Douglas, J. concurring*)(判例集)。

179. 修正第14条によって保護された選挙権の基本的な権利は、「他の基本的な市民権と政治的権利を保存するものである」という理由から、わが国では大切にされています。*Reynolds*, 377 U.S. at

562. 有権者には「脅迫や不正行為の痕跡のない選挙で投票する権利」があり、「選挙プロセスの完全性に対する信頼は、参加型民主主義の機能に不可欠である」としている。*パーセル対ゴンザレス*, 549 U.S. 1, 4 (2006) (*percuriam*)。

180. "憲法で保障されている投票権には明らかに含まれているが、投票が有効に行われている場合には、州内の有権者が投票用紙を投じて集計する権利がある。*合衆国対クラシック*, 313 U.S. 299,315 (1941)。"投票を数える権利"とは、「希薄化や割引なしに完全な価値で数える

」ことを意味する。 *Reynolds*, 377 U.S. at 555, n.29 (*South v. Peters*, 339 の引用)
U.S. 276, 279 (1950) (Douglas, J. J., dissenting))。

181. "連邦選挙におけるすべての有権者は、勝つ可能性の低い候補者に投票しても、負ける可能性の低い候補者に投票しても、自分の投票が不正に投じられて歪められることなく、公正に集計される権利を憲法の下で有している。 *Anderson v. United States*, 417 U.S. 211, 227 (1974); *Baker v. Carr*, 369 U.S. 186, 208 (1962)も参照のこと。無効または不正な投票は、有効に投票された各票の重みを「低下させ」、「希薄化」させる。 *Anderson*, 417 U.S. at 227 を参照のこと。

182. 正直に数を数える権利は、投票権を持つ各選挙人が有する権利であり、投票の重要性が全部または一部を問わず無効にされた場合、合衆国の法律と憲法によって確保された権利または特権の自由な行使において損害を被ったことになる」。 *Anderson*, 417 U.S. at 226 (引用 : *Prichard v. United States*, 181 F.2d 326, 331 (6th Cir.), *aff'd due absence of quorum*, 339 U.S. 974 (1950))。

183. 違法または信頼できない投票用紙の投函を促進したり、そのような行為に対する基本的な最低限の保証がない慣行は、有効に投じられた投票用紙の希釈化につながることで、修正第14条に違反する可能性がある。 *Reynolds*, 377 U.S. at 555 ("参政権の権利は、市民の投票の重みを低下させたり希釈化させたりすることによっても、自由権の行使を全面的に禁止することと同様に効果的に否定される可能性がある")を参照のこと。

184. 本訴状のセクションIIおよび添付資料には、ミシガン州選挙法および/または平等保護条項に対する広範囲かつ組織的な違反が記述されている。(A)

セクションII.Aでは、共和党の投票挑戦者が投票用紙の処理と集計を有意義に観察する機会を否定された。 (B)

セクションII.Bでは、選挙作業員が偽造、追加、削除、またはその他の方法で変更を行った。

投票用紙、QFV、およびその他の投票記録に関する情報、および(C)セクション II.C、その他のミシガン州選挙法のいくつかの違反により、何万もの不適格な、違法な、または重複した投票用紙を計数する原因となった、または計数を容易にする原因となった。

185. 原告は、ベンソン長官に、ベンソン長官とウェイン郡が総選挙の結果を証明することを差し止めるよう指示することを要求する宣言的および差止命令的な救済を求めている。再集計または再スキャンを実施すること、およびミシガン郡のキャバサーおよび州の評議会のキャバサーの行動を有意義に観察するために合理的な数の挑戦者を許可すること、およびこれらの評議会がミシガン州法の下で義務と権限を行使すること、これらの評議会は、合法的に投じられなかった、またはドミニオン・デモクラシー・スイートのソフトウェアおよび装置の不法な使用によってトランプからバイデンに切り替えられた投票を含む集計を証明することを禁じています。

カウントIV

広く普及している投票用紙の不正

186. 原告は、前記各項をあたかも本明細書に全面的に記載されているかのように、すべての前記各項を主張する。

187. ドミニオンシステムの「不具合」は、トランプ氏を傷つけ、バイデン氏を助けるという一様な効果を持っているように見えるが、これは広く報道されており、独立した専門家の分析によって確認されている。一般的には上のセクションIVを参照のこと。

188. また、多数の宣誓供述で証明されているように、被告は、選挙当日または選挙日前に投函された投函投票用紙にマークを付けるという義務を含む投函投票に関する

る立法上の義務を無視し、決定的には、原告の投票監視員が投函投票用紙の受領、審査、開封、集計を観察できないようにしたことを含む、ひどい不正行為を行っています。これらの郵送投票用紙は、直接投函された投票用紙と全く平行して評価される。

189. 投票権には、投票する権利だけでなく、合法的に投票された場合には公正に集計される権利も含まれます。投票権は、一人の人間が複数回投票した場合も含めて、不正または違法な投票によって投票が取り消されたり、希釈されたりした場合に侵害されます。米国最高裁は、これまでの判例でこのことを明確にしてきた。例えば、*Gray v. Sanders*, 372 U.S. 368, 380 (1963)(すべての投票は「不正な投票による希釈効果から保護されなければならない」) ; *Crawford v. Marion Cnty.選挙委員会 (Election Bd.)* 553 U.S. 181, 196 (2008) (Stevens, J.の複数意見) (「資格のある有権者の票のみを数えるという国家の利益の正当性や重要性については疑問の余地はない」); *accord Reynolds v. Sims*, 377 U.S. 533, 554-55 & n.29 (1964) (*accord Reynolds v. Sims*, 377 U.S. 533, 554-55 & n.29)

190. ミシガン州の有権者を不平等に扱うことは、ある階級の有権者に他の階級よりも大きな負担や精査を課すことで、平等保護の保証に違反するからである。*Reynolds*, 377 U.S. at 555.*Rice v. McAlister*, 268 Ore.125, 128, 519 P.2d 1263, 1265 (1975); *Heitman v. Brown Grp., Inc.*, 638 S.W.2d 316, 319, 1982 Mo.LEXIS 3159, at **1982 Mo.LEXIS 3159, at *4 (Mo. Ct. App. 1982); *Prince v. Bear River Mut. Ins. Co.保険会社*, 2002 UT 68、¶ 41、56 P.3d 524, 536-37 (ユタ州 2002)。

カウントV

ミシガン州の法定選挙法違反

191. 原告は、本訴の各前段落を参照し、参照することにより、本訴の各段落が繰り返されているかのように、本訴の各段落を参照し、これを組み入れている。

MCL 168.765aの違反。

192. 欠席した有権者の投票用紙は、「常に」各主要政党から「少なくとも1名
の選挙検査官」がいる場合にのみ集計されなければならない。MCL 168.765a.

193. 本訴状に記載された目撃者の証言と添付の宣誓書によると

被告は、常習的かつ組織的に、原告を含む共和党の選挙検査官が投票所に立ち会うことを許さず、また、原告を含む共和党の選挙検査官が、投票所から十分に近い距離にいて、投票所の投票者を選ぶことができるようにすることを拒否していた。

セクションII.A.パラグラフ56～75を参照のこと。

194. 被告は、原告を含む共和党の選挙監視員が不在者投票の集計を監視するために、集計場所への立ち入りを拒否した。被告は、原告を含む共和党の選挙検査官が不在者投票用紙の集計を見ることができないように、透明なガラス扉に大きな板を貼り付けることで、原告を含む共和党の選挙検査官を物理的に妨害し、妨害した。

MCL 168.733の違反

195. MCL 168.733requires は、選挙異議申立人の手続きと選挙検査官の権限を規定している。一般的にはパラグラフ39を参照のこと。

196. 本訴状および添付の宣誓供述書に記載された目撃証言によれば、被告は、原告を含む共和党の選挙検査官が選挙手続きを観察するための場所を提供しなかったこと、投票用紙の検査を許可しなかったこと、投票用紙に記入された選挙人の名前を共有しなかったこと、集計中の各投票用紙の検査を許可しなかったこと、および明らかな不正行為および観察された不正行為の記録を保管しなかったことが常習的かつ組織的に認められています。セクションII.A.パラグラフ56-75を参照のこと。

197. 原告を含む世論調査団は、選挙事務局員や監視員が自ら投票用紙に書き込んで投票用紙を改ざんし、明らかに汚損した投票用紙を手で操作して有効な投

票用紙としてカウントし、同じ投票用紙を複数回カウントし、追加しているのを観察した。

不在者投票に添付された不完全な宣誓供述書の情報、遅刻して返却された不在者投票のカウント、検証されておらず信頼性のない投票のカウント、および誕生日が記録されておらず、州の適格有権者ファイルまたは補足有権者リストに登録されていない「有権者」の投票をカウントすること。

MCL 168.765(5)および168.764aの違反

198. ミシガン州の選挙法、MCL

168.765(5)は、被告に対し、州または連邦政府の事務所が関与する選挙が行われる場合にはいつでも、特定の不在者投票情報、特に不在の有権者に配布された不在者投票用紙の数を掲示することを義務付けている。

199. 情報によると、被告は、選挙日の午前8時までに不在者に配布された不在者投票用紙の数を選挙日の午前8時までに掲示せず、午後9時までに投票日前に返送された不在者の数を掲示しなかった。

200. ミシガン州選挙法により、すべての不在者投票用紙は午後8時の投票終了前に店員に返却されなければなりません。MCL 168.764a.選挙日の投票終了後に店員が受け取った不在者投票用紙はカウントされません。

201. ミシガン州では、デトロイト市やウェイン郡のような大規模な管轄区域では、投票終了前に不在者投票の早期集計を行うことができる。

202. 情報によると、選挙当日の早朝、不在者投票の集計が終了した後、適切な監督なしに、ジョー・バイデンというたった一人の候補者に数万票もの投票用紙が割り当てられていたということは、被告が適切な選挙方法に従っていなかったことを示していると考えられます。第 II.B.1 項77～78 項を参照のこと。

MCL 168.730の違反

203. MCL 168.730 は、選挙の挑戦者の権利と要件を規定している。

MCL 168.734 は、特に以下のように規定している。

上記のような挑戦者の立ち会いを妨げた役員または選挙管理委員会、または挑戦者が期待される職務を遂行するための便宜を提供することを拒否したり、提供しなかったりした者は、有罪判決を受けた場合、1,000 ドルを超える罰金、または 2 年を超えない懲役、または裁判所の裁量により、罰金と懲役の両方の刑に処せられる。

204. ウェイン郡、ベンソン長官が共和党の候補者の投票処理への参加と監視の権利を否定したことは、ミシガン州の選挙法に違反しており、その結果、数えるには不適格な投票用紙が投じられ、他のミシガン州の有権者の合法的に投じられた投票用紙が希釈されたり、打ち消されたりした。

205. さらに、ベンソン国務長官とウェイン郡の選挙担当者は、投票処理と集計過程を注意深く観察し、参加する共和黨員の権利を否定して、MCL168.730-168.734に違反した。

206. Based upon the above allegations of fraud, statutory violations, and other misconduct, as stated herein and in the attached affidavits, it is necessary to order appropriate relief,including,butnotlimitedto,enjoiningthecertificationoftheelectionresultspendingafull investigation and court hearing, ordering a recount of the election results, or voiding the election and ordering a new election, to "不正をBased upon the above allegations of fraud, statutory violations, and other misconduct, as stated herein and in the attached affidavits, it is necessary to order appropriate relief,including,butnotlimitedto,enjoiningthecertificationoftheelectionresultspendingafull investigation and court hearing, ordering a recount of the election results, or voiding the election and ordering a new election, to 正す

救済の祈り

207. よって、原告は、被告に対し、大統領府総選挙の結果を認定しないよう指示する緊急命令を求める。

208. あるいは、原告は、被告に対し、ドナルド・トランプ大統領に有利な大統領府総選挙の結果を認定するよう指示する命令を求める。

209. 代わりに、原告は、被告がミシガン州選挙法に準拠していない不在者投票および郵送投票の集計を含むが、これに限定されない、総選挙の認証結果に被告が含まれることを禁止する緊急命令を求める。不在者投票および郵送投票の集計についてトランプ・キャンペーンの監視員は、(i)秘密の封筒がない、またはその封筒に選挙人の身元、政治的所属、候補者の好みを明らかにする文章、マーク、シンボルが含まれている、(ii)封筒の外側に選挙人の日付と署名が記入された宣言書が含まれていない、無効に投じられた不在者投票および郵送投票の集計を観察したり、それに基づいたりすることができませんでした。

(iii) 障害を持たない有権者のために第三者が対面で配布している、または (iv) 本訴状のセクションIIに記載されているその他のミシガン州選挙法違反のいずれか。

210. 法律で整備が義務付けられているすべての登録データ、投票用紙、封筒等の作成を発注する。これらの未集計の投票や、有権者自身が注文していない投票用紙がもたらす弊害、そしてこれらの注文されていない投票用紙の多くが実際に不正に投票され、投票所での適切な投票を妨げた可能性を考えると、ミシガン州では郵便投票システムが明らかに失敗し、大規模かつ広範囲にそのようなことをしている。投票の失敗の規

模は、偶発的なものであれ、意図的なものであれ、そのマージンの何倍にもなります。

州である。

これらの理由から、ミシガン州は郵便の結果に合理的に依拠することはできない。

求められている救済は、2020年の選挙における郵便投票のカウントからの排除である。

あるいは、ミシガン州の選挙人は、2020年の選挙に向けて数えることを失格とすべきである。あるいは、ミシガン州の選挙人は、ドナルド・トランプ大統領に投票するように指示されるべきである。

211. 以上の理由により、原告は、当裁判所に対し、以下のとおり、原告に有利な判決を下し、緊急救済を行うことを求める。

1. ベンソン長官、ホイットマー知事、州政府調査委員会、ウェイン郡に選挙結果の認証を解除するよう指示する命令です。
2. ベンソン長官とウィットマー知事に、現在認証されている選挙結果を選挙人大学に送信することを禁止する命令。
3. ウィットマー知事に、ドナルド・トランプ大統領が当選したとする公認選挙結果の送信を義務付ける命令。
4. ミシガン州のすべての投票機とソフトウェアを原告の専門家による検査のために押収する即時命令。
5. 連邦法および州法が要求するように認定されていない機械による無投票の受信または集計をカウントする命令。
6. ミシガン州の失敗した署名検証システムが、署名検証要件の事実上の廃止を働きかけて選挙人・選挙人条項に違反していると宣言する宣言判決。

7. 現在の公認選挙結果がデュープロセス条項に違反していることを宣言する宣言判決、合衆国憲法修正条項XIV; Amend.XIV.
8. 郵送および不在者投票の不正行為は、不在者投票用紙の封筒の署名を適切に検証する完全手動再集計または統計的に有効なサンプリングによって是正されなければならない、再集計またはサンプリング分析によって十分な数の不適格な不在者投票がカウントされたことが示された場合には、認証された結果を無効にすることを宣言する宣言的判決。
9. 法医学的な監査のために投票機を直ちに押収し、押収されたことを緊急の宣言判決by原告の期待。
10. 憲法違反、選挙法違反、州法違反で不在者投票不正が発生したと宣言した宣言判決。
11. 選挙改竄の圧倒的な証拠に基づき、現在認定されている結果を知事と国務長官が選挙区に送信することを禁止する永久差止命令。
12. 11月3日、11月4日のTCFセンターでの投票に使用された全室の防犯カメラ録画48時間分を早急に制作。
13. 原告はさらに、裁判所に対し、本訴訟の費用、および合衆国法律集第42編1988条に基づく適切な弁護士費用および費用を含むがこれらに限定されない、正当かつ適切なその他の救済を認めるよう要請します。

謹んで提出します 2020年11月25日のこの日に

/シドニー・パウエル
PC

テキサス州弁護士番号 16209700

/s/ スコット・ヘガストローム
ミシガン州弁護士番号
57885 222 West Genesee
ランシング, MI
48933 (517) 763-
7499
Scotthagerstrom @yahoo.com

Esquire 369 Lexington Avenue, ^{12th}
Floor New York, New York 10017
(917) 793-1188
howard@kleinhendler.com

弁護士の
エミリー・P・ニューマン(バージニア
州弁護士番号84265)
ジュリア・Z・ハラー(D.C.弁護士番号46
6921)

2911 Turtle Creek Blvd, Suite 300
テキサス州ダラス 75219

*入学許可申請書の提出について

L. リン・ウッド
GA弁護士番号774588
L.リン・ウッド、P.C.
私書箱52584
アトランタ, GA 30305-0584
電話: (404) 891-1402(404) 891-1402

ハワード・クラインヘンドラー
ニューヨーク弁護士番号
2657120 Howard Kleinhendler

/グレゴリー・J・ロール P39185
グレゴリー J. ロール法律事務所
41850 West 11 Mile Road, Suite 110
ミシガン州ノビ 48375
248-380-9404
gregoryrohl@yahoo.com